平成30年度

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 事 業 報 告

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団

目 次

平成30年度	事	業	報	告										
はじめに		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
1 事業報告	=	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•

12 () W) (C																	1
1	事業報告 • •	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
	《目黒区文化ホ	ール	/ 》	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
	自主事業	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
	受託事業	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4	8
	《目黒区美術館	»	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5	7
	自主事業	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5	7
	受託事業	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6	9
	その他事業	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7	5
2	処務の概要																	
		Luce																

初",她女											
重要な契約の概要・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8	1
財団運営会議開催状況・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8	1
理事会・評議員会開催状況	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8	2
評議員・理事・監事名簿	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8	3

はじめに

平成30年度は、公益財団法人へ移行後8年目となり、また、平成26年度を 初年度とする目黒区文化ホール(以下「文化ホール」という。)及び目黒区美術 館(以下「美術館」という。)の指定管理も5年が経過し、今期の指定管理の最 後の年となりました。

文化ホールと美術館は、平成31年度(令和元年度)から新たに始まる次期指定管理者に指定を受けるべく、これまでの蓄積によって得られたノウハウにさらに磨きをかけながら、事業の展開に努めてまいりました。区の指定管理者選定評価委員会による書類及び面接審査を経て、目黒区議会より指定の議決をいただき、30年12月に目黒区から、今後5年間の両施設の指定を受けることができました。今後の5年間には、文化ホールの天井構造物の落下防止対策や、美術館を含む目黒区民センターの施設見直しなどが見込まれ、当財団が担う事業の円滑な実施に向けて、運営面での一層の工夫が求められております。

財務面では、公益法人へ移行して以来、かねて東京都から指摘を受けてきました収支相償の基準を29年度に初めて達成することができました。一方で、この基準を今後とも達成しつつ、質の高い事業を展開するためには、財務体質の一層の改善も進めなければなりません。

文化ホール、美術館とも、区民はもとより、多くの方々の来場を仰ぎ、高い評価もいただくことができました。こうした評価を糧にしながら、地域の芸術文化活動の深化と充実にも寄与し、目黒区の目指す「文化縁」の形成が着実に次代へ受け継がれ、豊かなコミュニティ形成にも貢献することができたのではないかと考えております。

今後とも、区民はじめ利用者の立場に立ちながら、魅力ある芸術文化活動の展開に心掛け、財務運営の改善にも努めながら、職員の創意工夫によって、サービスの向上と効率的かつ効果的な財団の経営に努めてまいります。

1 文化ホール

30年度は、自主事業を40事業、区からの受託事業2事業、指定管理事業 1事業を実施し、例年と同規模の事業展開をすることができました。

(1) 鑑賞事業

鑑賞事業は、財団自らの財源を充てた主催事業のほか共催事業を活用し

ながら区民に良質な公演の鑑賞機会を提供しました。主催・共催事業とも 各年代層の要望に沿いつつ、公演ジャンルが偏らないことなどに留意し、 年代の枠を超えた集客を目指しながら事業を実施しました。主な事業は次 のとおりです。

- 新進気鋭のアーティストをソリストに迎えた「フレッシュ名曲コン サート」
- 美術館の「村上友晴」展と連携した声楽家アンサンブルによる「ミュージアムコンサート」
- タップダンス公演と関連事業としてタップダンス・ワークショップ

(2) 地域の芸術文化・支援事業

豊かで創造性のある区民文化の醸成と魅力ある地域づくりを目指して、 地域に根差した事業の展開を図りました。主な事業は次のとおりです。ま た、地域で優れた芸術文化活動を行う様々な団体への支援の一つとして当 財団との共催で事業を進めました。

- 宮城県気仙沼市の復興支援を目的に「東日本大震災復興支援コンサート」と関連イベント
- 区の補助金を充てた「避難訓練コンサート」
- 新進気鋭の演奏家による「未来の音コンサート」

(3) 学習·練習事業

区の補助金のほか他団体の助成金や財団自らの財源も充てた「ワークショップ」と「アウトリーチプログラム」の2つの事業を行いました。

- 「ワークショップ」事業は、中高生を対象にした「演劇」と小中高生を対象にした「ダンス」を行い、実演芸術に親しみ楽しむ機会を提供しました。また大人のための「ワークショップ」は「演劇」を通じた"表現する機会"を提供することができました。
- 「アウトリーチプログラム」事業は、区立小中学校の児童・生徒に 豊かな情操を身に付けていく機会となりました。また、引き続き、 東京医療センター、区立特別養護老人ホーム3施設、区心身障害者 センター、区立幼稚園、区立こども園で事業を実施しました。

(4) 受託事業·指定管理事業

「目黒区文化祭」や「めぐろオータムアート」の2事業を実施しました。 指定管理事業の公演は、幅広い層の区民が楽しめる「タンゴコンサート」を 実施いたしました。

(5) 貸館事業

利用者に安心して使用していただけるよう、日常点検や定期的な保守点検による安全の確保を図りながら、施設の適切な運営と管理に努めた結果、小ホールとGTホールの利用率は昨年度と比較して減少したものの、大ホールの利用率は昨年度の水準を若干上回ることができました。なお今年度は、区の計画に基づき、大ホール音響機器の改修工事が行われ、音響の改善と操作性の向上を図ることができました。

2 美術館

30年度は、展覧会事業5展を中心に、ワークショップなどの教育普及事業、2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据えた取組や、新たに整備されたFreeWi-Fio環境に対応した取組も進めました。

(1)展覧会事業

自主事業展覧会は、「没後50年藤田嗣治本のしごと」展、「フィンランド陶芸」展、「村上友晴」展の3展を開催しました。また、指定管理事業による展覧会は「めぐろの子どもたち展」と「目黒区美術館コレクション展」の2展を開催しました。

展覧会事業の入館者数は、年間目標を6千人上回る38,164人となり、 企画展は全て目標を達成しました。

さらに、「村上友晴」展は、ポータルサイト「美術手帖」の編集長から「2018年展覧会ベスト3」に選出されるなど、高い評価を得ています。

7月に開催した「フィンランド陶芸」展では、昨今の北欧への注目が集まる中で、外国人も含め多数の来館者がありました。

(2)教育普及事業

展覧会に関連したワークショップ(夏と冬)などを開催しました。建築ガイドツアーや講演会では定員を超える応募があり、これまでと同様に関心の高さが伺えました。

- 夏期は「自然のモチーフで遊ぶ」と題して4本の講座を実施
- 冬期は「美術を見る・知る」シリーズの4回目として古典技法をさ ぐる3日間の講座を開催
- 目黒区総合庁舎建築ガイドツアー、区内小学生を対象としたギャラ リーツアーや館長・学芸員による講演会など幅広い年齢層に向けた 多彩な事業を実施しました。

(3)調查研究

指定管理事業である作品の保管・活用は、所蔵作品の保存・修復のほか、

国内の美術館などへ所蔵作品の貸出しを行い活用するとともに懸案だった 所蔵作品目録刊行に向けた準備を行いました。

次年度の事業に向けた取り組みとして「めぐろの障がい者アート展」 開催に係る調査を実施し開催に向けた準備を進めました。

また、金沢市との友好都市協定締結に合わせ、駒場にある旧前田家(尊敬 閣文庫)所蔵の文化財の調査と展示に向けた取組を前田家側の協力も得なが ら進めています。

(4) 区民等の芸術文化活動の支援

区民等への芸術文化活動支援の一環として、区展及び目黒区美術家協会展など区内3美術団体の展覧会の開催に協力しました。

また、美術館が区の進める魅力ある文化・観光スポットの一つとして、館内3か所にWi-Fiのアクセスポイントが設置されたことにより、無料でWi-Fiをご利用いただけるようになりました。そこで、このWi-Fiを活かし、所蔵作品などを紹介したスペシャルコンテンツ「目黒区美術館ってこんなとこ!」を制作しました。

広報活動に関しては、フェイスブック、インスタグラム等SNSの活用を一層強化した結果、来館者の増加に繋がっています。また、ホームページをリニューアルし、これまで以上に「見やすさ、調べやすさ」を意識したことで、今後のアクセス数の増加も期待されます。

(5) 区民ギャラリーの運営

区民ギャラリーの貸出しは昨年同様に90%を超える利用率で、入館者数も3万人を超えました。また、利用者の利便性を高めるため、「区民ギャラリー利用案内」を更新しました。

平成30年度 目黒区文化ホール事業報告

第1 自主事業(定款第4条第1項第1号)

1 鑑賞事業

(1) 主催事業 (6 事業=10 公演)

	作事未 (6 事業=10 公頃)									
No.											
	公演名	東京六人組									
	公演日	平成 30 年 7 月 31 日 (火)									
	会場	小ホール									
1	料金等	全席指定 一般 3,500 円 学生 2,000 円									
	入場者	183 人【完売】									
	概要	ループによる室内楽公演。 【出演】上野由恵(フルート)、荒絵理	【出演】上野由恵(フルート)、荒絵理子(オーボエ)、金子平(クラリネット)、福士マリ子(ファゴット)、福川伸陽(ホルン)、三浦友理枝								
	公演名	熊谷和徳タップダンス公演 Tap into The Light 〜タップのリズムが光を灯す									
	公演日	平成30年8月4日(土)、5日(日)									
	会場	小ホール									
2 ① ②	料金等	全席指定 一般 4,000 円 学生 1,000 円 2 公演セット券 7,000 円									
	入場者	①4 日 (土) 174 人【完売】 ②5 日 (日) 184 人【完売】									
	概要	日本を代表するタップダンサーで、中国 ーティストである熊谷和徳の公演。4日 &セッション、5日は青柳拓次(ギター ラティール・シー(パーカッション/ヴォーカル)等のアーティストと共に、タ 披露。ステージと観客が一体となり、明	はピアニストの山下洋輔を迎えてトーク /ヴォーカル)、井上陽介(ベース)、 ォーカル)、カラモ・シソコ(コラ/ヴィップを前面に出したパフォーマンスを								

	公演名	熊谷和徳タップダンス公演 関連事業 タップダンス・ワークショップ 初心者向け はじめてのタップダンス								
	公演日	平成 30 年 8 月 3 日 (金)								
	会場	小ホール								
3	料金等	参加費 1,000 円 (小学 3 年生以上)	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A							
	入場者	58 人【定員 50 名】								
	概要	熊谷和徳タップダンス公演の関連事業と 向けに丁寧に教えるワークショップ。	こして、熊谷和徳がタップダンス初心者							
	公演名	熊谷和徳タップダンス公演 関連事業 タップダンス・ワークショップ 親子で一緒にはじめてのタップダンス								
	公演日	平成30年8月4日(土)	S. S. T. S. S. L. Co.							
2	会場	リハーサル室								
4	料金等	1組1,000円								
	入場者	17 組【定員 15 組】								
	概要	5歳から小学校2年生とその保護者を対象 KAZ TAP COMPANYが務め、親子で楽しみな								
	公演名	フレッシュ名曲コンサート キャンペーン 藤田真央<ピアノ>								
	公演日	平成 30 年 9 月 8 日 (土)								
	会場	小ホール								
3	料金等	全席指定 500 円								
	入場者	178 人【完売】								
	概要	平成31年3月開催のフレッシュ名曲コによるコンサート。 【助成】(公財)東京都歴史文化財団 【企画協力】東京オーケストラ事業協同								

	公演名	フレッシュ名曲コンサート 読響×カーチュン・ウォン×藤田真央								
	公演日	平成 31 年 3 月 2 日 (土)								
	会場	大ホール	- 1-SAPPE BURNER							
3	料金等	全席指定 S席 3,500 円 A席 2,800 円 学生 1,000 円								
	入場者	1,111 人【完売】								
	概要	しめる機会を提供し、若手新進演奏家を を目的としたコンサート。	E催。区民が気軽にクラシック音楽に親 ピソリストに起用し活動を支援すること 藤田真央(ピアノ)、読売日本交響楽							
	公演名	目黒区美術館「村上友晴―ひかり、降りそそぐ」展 関連イベント 目黒区美術館 ミュージアムコンサート								
	公演日	平成 30 年 11 月 23 日 (金・祝)								
	会場	目黒区美術館 B展示室								
4	料金等	全席自由 2,500 円								
	入場者	75 人【完売】								
	概要	目黒区美術館の展覧会「村上友晴―ひか示室で実施。 作品にキリスト教の精神が強く反映され ロの声楽家グループによるグレゴリオ聖 【出演】ヴォーカル・アンサンブル カ	ιていることから、古楽を専門とするプ ≌歌を中心としたプログラムとした。							
	公演名	春風亭小朝、立川志らく、林家たい平 新春落語三人会								
	公演日	平成 31 年 1 月 11 日 (金)								
	会場	大ホール								
5	料金等	全席指定 S席 3,700 円 A席 3,200 円								
	入場者	1,144 人【完売】								
	概要	新春恒例の落語公演。協賛として頂いた た。 【協賛】自由が丘 蜂の家	とお菓子を、抽選で入場者 30 名に配布し							

	公演名	桑原あい Solo Piano Live							
	公演日	平成 31 年 3 月 23 日 (土)							
	会場	小ホール							
6	料金等	全席指定 3,000 円							
	入場者	187 人【完売】							
	概要	若手実力派ジャズピアニストとして注目される桑原あいによる、ジャズ・スタンダード、ミュージカルナンバー、映画音楽などの親しみやすい作品と、作曲・編曲も行う本人の自作曲を織り交ぜたプログラム。 【協賛】サッポロホールディングス株式会社							

(2) 共催事業 (11 事業=66 公演)

	:催事業 (11 事業=66 公演) T					
No.		内容				
	公演名	気になる三人かい… 桃月庵白酒・三遊亭兼好・春風亭一之輔				
	公演日	平成 30 年 4 月 6 日 (金)				
	会場	大ホール				
1	料金等	全席指定 S席 3,700 円 A席 3,200 円				
	入場者	1,132人【完売】				
	概要	夢空間主催による若手三人(桃月庵白酒 落語公演。	三遊亭兼好・春風亭一之輔)による			
	公演名	二期会プレ・マチネ 「バロック・オペラは魔法の世界! ~ヘンデル《アルチーナ》公演プレ トーク&コンサート~」				
	公演日	平成 30 年 4 月 21 日 (土)				
2	会場	小ホール				
	料金等	全席自由 500 円				
	入場者	80 人				
	概要	本公演の上演に関連し、音楽家ヘンデル て、演出家が解説し、キャストによる生 界について理解を深められる機会になっ	注演奏のミニコンサートを行い、作品世			
	公演名	二期会ニューウェーブ・オペラ劇場 ヘンデル作曲「アルチーナ」				
	公演日	①平成 30 年 5 月 19 日 (土) ②平成 30 年 5 月 20 日 (日)				
	会場	大ホール				
2 ② ③	料金等	全席指定 S席 10,000 円 A席 9,000 円 B席 8,000 円 学生席 2,000 円				
	入場者	①740人 ②726人				
	概要	東京二期会主催。東京二期会の若手歌手 ーケストラの演奏によるオペラ。ヘンラ が稀な作品が取り上げられる貴重な機会 ア・ブッフマンの演出により上演した。	がいの傑作でありながら上演されること			

	I		
	公演名	ジャズ・ワールドビート 2018	
	公演日	平成30年7月7日(土)	Tchavolo
	会場	大ホール	Schmitt Trio
3	料金等	全席指定 6,500 円 (区民 500 円引き) 高校生以下 3,000 円 1 日通し券 9,000 円	
	入場者	767 人	
	概要	ジャズやワールドミュージックの奏者が一堂に会する 催のジャズフェスティバル。 【出演】チャボロ・シュミット(ギター/マヌーショ (ギター)、太田惠資(ヴァイオリン)、浜田 喜多直毅(ヴァイオリン)、黒田京子(ピア 平5ピースバンド)、菊地成孔(サックス)	ュ・ジャズ)、渡辺香津美 田真理子(ヴォーカル)、
	公演名	アフタヌーン・サロン・ジャズ	
	公演日	平成30年7月7日(土)	
	会場	小ホール	
3	料金等	全席指定 4,500 円 (区民 500 円引き)	
)	入場者	196 人【完売】	- B
	概要	ジャズやワールドミュージックの奏者が一堂に会する 催のジャズフェスティバル。 【出演】仲野麻紀 with ヤン・ピタール(サックス、 Tokyo Django Collective feat. 北床宗太郎 喜多直毅&黒田京子デュオ(ヴァイオリン、	ウード)、岩川光トリオ、 (マヌーシュ・ジャズ)、
	公演名	宇崎竜童 弾き語り LIVE2018 JUST GUITAR JUST VOCAL	
	公演日	平成 30 年 7 月 14 日 (土)	
	会場	大ホール	
4	料金等	全席指定 5,500 円 小・中学生 1,000 円	
	入場者	801人	
	概要	東京労音主催による宇崎竜童の弾き語りライヴ。往年 クで来場者を魅了した。	手のヒット曲や軽快なトー

	公演名	夏のまっぴるま落語会 三遊亭小遊三・林家たい平 二人会				
	公演日	平成 30 年 7 月 20 日 (金)				
	会場	大ホール	The second secon			
5	料金等	全席指定 S席 3,800 円 A席 3,300 円				
	入場者	994 人				
	概要	夢空間主催による落語二人会。				
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り 東京バレエ学校 スクール・パフォー マンス				
	公演日	①平成 30 年 8 月 21 日 (火) ②平成 30 年 8 月 22 日 (水)				
	会場	大ホール				
6 ① ②	料金等	全席指定 子ども (4歳~中学生) 大人 3,000 円 子ども 1,500 円	© Kiyonori Haseg			
	入場者	①1,150人 ②700人				
	概要	東京バレエ学校の生徒による公演。				
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り バレエ・ドキュメンタリー傑作選				
	公演日	平成 30 年 8 月 22 日 (水)	DELYNGE			
	会場	小ホール	PROCESSO I			
6 ③	料金等	入場無料(小学1年生以上)				
	入場者	70人				
	概要	WOWOWがこれまでに放送したバレエ・ドキュメンタリーを特別に無料公開した。上映作品は、「ノンフィクションW ワガノワ名門バレエ学校の秘密」「マチュー・ガニオ パリ・オペラ座の頂」の2作品を公開した。				

	公演名	第6回めぐろバレエ祭り					
	公供名	ティータイムコンサート					
	公演日	平成 30 年 8 月 22 日 (水) ①15 時開演 ②16 時 15 分開演					
6	会場	小ホール					
(4) (5)	料金等	全席自由 500円 (小学校1年生以上)					
	入場者	①60 人【定員 90 名】 ②30 人【定員 90 名】					
	概要	親しみやすいバレエの曲を集めたミニ・ 氏が曲について分かりやすい解説をしなった。					
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り おとなしか踊れない!ヴァリエーショ ン・レッスン					
6	公演日	平成 30 年 8 月 22 日 (水)					
	会場	小ホール	Mill Market				
6	料金等	参加費 5,000 円(18 歳以上)					
	入場者	40 人					
	概要	講師に東京バレエ団プリンシパルの川島麻実子を迎え、「ラ・バヤデール」ニ キヤの花かごの踊り・作品&役柄解説レクチャー付きワークショップ。					
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り 大人のためのヴァリエーション・クラス 「ライモンダ」に挑戦!					
	公演日	平成 30 年 8 月 23 日 (木)					
6	会場	小ホール					
7	料金等	参加費 3,500 円(18 歳以上)	A All "				
	入場者	20 人					
	概要	東京バレエ学校教師の森田雅順によるウ	「アリエーション・レッスン。				

	公演名	第6回めぐろバレエ祭り もっと上手に						
	公演日	①平成30年8月23日(木) ②平成30年8月24日(金)						
6 ®	会場	小ホール						
9	料金等	参加費 800 円	THE PARTY OF THE P					
	入場者	①80 人【定員 40 名】 ②70 人【定員 40 名】						
	概要	バレエ歴1年以上の小学1年生~小学3年生を対象にしたワークショップ。						
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り ティアラをつくろう!						
	公演日	平成 30 年 8 月 23 日 (木) ①13 時開始 ②14 時 30 分開始 ③16 時開始 平成 30 年 8 月 24 日 (金) ④16 時開始 ⑤17 時 30 分開始	Breek & State State					
6	会場	①②③小ホールホワイエ ④⑤ リハーサル室						
14)	料金等	参加費 3,000 円						
H	入場者	①80 人 【定員 50 名】 ②100 人 【定員 50 名】 ③80 人 【定員 50 名】 ④10 人 【定員 40 名】 ⑤10 人 【定員 40 名】						
	概要	①~③は小学1年生~小学6年生、④⑤は中学1年生以上を対象にした、ビーズなどを飾りつけて光る自分だけのティアラを作るワークショップ。						
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り トゥーシューズを知ろう!						
	公演日	平成 30 年 8 月 23 日 (木) ①14 時 30 分開始 ②16 時開始						
6	会場	小ホール						
(15) (16)	料金等	入場無料(小学1年生以上)						
	入場者	①30 人【定員 50 名】 ②30 人【定員 50 名】						
	概要	プロの職人によるトゥーシューズが出来	E上がるまでの実演とレクチャー。					

_	1		
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り 東京バレエ団ブルメイステル版 「白鳥の湖」上映会	
	公演日	平成 30 年 8 月 23 日 (木)	
6	会場	小ホール	
17)	料金等	入場無料(事前申込制・小学1年生以 上)	
	入場者	90 人【定員 100 名】	
	概要	2018 年 6 月に行われた東京バレエ団ブル /オディール:川島麻実子、ジークフリ 別に公開した。	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り 英国ロイヤル・バレエ団プリンシパル 高田茜&平野亮一スペシャルトーク	
	公演日	平成 30 年 8 月 23 日 (木)	The second secon
6	会場	小ホール	
18	料金等	全席自由 500 円(5 歳以上)	©Mizuho Hasegawa
	入場者	110 人【定員 90 名】	
	概要	イギリスのロイヤル・バレエ団のプリン 一がそろって登場したトークイベント。	シパルとして活躍中の高田茜・平野亮
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り はじめてのバレエ	
	公演日	平成 30 年 8 月 24 日 (金) ①9 時 30 分開始 ②10 時 30 分開始 平成 30 年 8 月 25 日 (土) ③9 時 30 分開始 ④10 時 30 分開始	
6	会場	小ホール	
22	料金等	参加費 800 円	
	入場者	 40人【定員40名】 50人【定員40名】 80人【定員40名】 75人【定員40名】 	
	概要	3歳から6歳までのバレエ未経験の子ど	もを対象にした体験レッスン。

	公演名	第6回めぐろバレエ祭り ぬり絵であそぼう!	
	公演日	①平成 30 年 8 月 24 日 (金) ②平成 30 年 8 月 25 日 (土) ③平成 30 年 8 月 26 日 (日)	
6 23 24	会場	①第3練習室 ②③リハーサル室	
25	料金等	入場無料(所要時間は一人 20 分)	and the second s
	入場者	①延べ100人 ②延べ200人 ③延べ200人	
	概要	ディズニー・バレエ・マウササイズのサ大、アルファロメオの車などのぬり絵コ	
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り ディズニー・バレエ・マウササイズ	
	公演日	平成 30 年 8 月 24 日 (金) ①15 時 30 分 ②17 時 30 分	
6	会場	小ホール	
26 27	料金等	入場無料 (事前申込制)	
	入場者	①70 人【定員 50 名】 ②50 人【定員 50 名】	
	概要		経験者を対象に、元英国バーミンガム・ロさんが、ディズニー映画でも使用された を行った。
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り バレエメイク体験	
	公演日	平成 30 年 8 月 24 日 (金)	
6	会場	第2練習室	
6 28	料金等	参加費 4,000 円	
	入場者	15 人【定員 20 名】	
	概要	中学生以上を対象に、プロのメイクアッメイクのテクニックを特別に指導。	ップ・アーティストがすぐに使える舞台

6	公演名	第6回めぐろバレエ祭り バレエダンサーと写ろう!	
	公演日	①平成30年8月24日(金) ②平成30年8月25日(土) ③平成30年8月26日(日)11時開始 ④平成30年8月26日(日)14時開始	SCOTT STATE OF STATE
32	会場	大ホールホワイエ	GMizuho Hasegawa
	料金等	大ホール公演来場者対象 (無料)	
	概要	大ホールのホワイエで衣装をつけたバレント。	エダンサーと一緒に撮影ができるイベ
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り プティパ生誕200年記念 夏祭りガラ	
	公演日	①平成 30 年 8 月 24 日 (金) ②平成 30 年 8 月 25 日 (土)	
6	会場	大ホール	
33 34	料金等	全席指定 S席 5,000 円 A席 4,000 円 中学生以下 S席 2,500 円 A席 2,000 円	
	入場者	①900人 ②1,000人	
	概要	クラシック・バレエの父であるマリウス 「アルレキナーダ」、「タリスマン」、 場面の他、東京バレエ団所属ダンサーσ	「エスメラルダ」、「パキータ」の名
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り ミニトゥシューズにデコレーションし よう!	
	公演日	平成 30 年 8 月 24 日 (金) ①12 時 30 分開始 ②14 時開始	
6 35	会場	小ホールホワイエ	
36	料金等	参加費 1,800 円	
	入場者	①75 人【定員 40 名】 ②80 人【定員 40 名】	
	概要	小学1年生以上を対象に、ミニトゥーシ キーホルダーを製作するワークショッフ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

	公演名	第6回めぐろバレエ祭り 東京バレエ団クラス・レッスン見学会	
	公演日	平成 30 年 8 月 25 日 (土)	©Mizuho Hasegawa
6	会場	大ホール	
37	料金等	入場無料	
	入場者	400 人【定員 700 名】	
	概要	小学1年生以上を対象に、東京バレエ団 た。]ダンサーたちのレッスンを特別公開し
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り 0歳から3歳のためのプティパ・バレ エ音楽会	
	公演日	平成 30 年 8 月 25 日 (土) ①11 時 30 分開演 ②12 時 30 分開演	
6 38	会場	小ホール	
39	料金等	参加費 1 組 800 円	©Mizuho Hasegawa
	入場者	①45 組 90 人【定員 45 組】 ②45 組 90 人【定員 45 組】	
	概要	0歳から3歳と、その保護者を対象にし ァイオリン、ピアノ、チェロの三重奏で	たマリウス・プティパのバレエ音楽をヴ ぶお届けしたコンサート。
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り 大人バレエ・ストレッチ	
	公演日	平成 30 年 8 月 25 日 (土)	
	会場	第2練習室	
6	料金等	参加費 1,500 円(18 歳以上)	
	入場者	15 人【定員 15 名】	©Mizuho Hasegawa
	概要	バレエの要素を取り入れた、美と健康の 師の森田雅順が丁寧に指導し、初心者で	

	公演名	第6回めぐろバレエ祭り 小林十市振付・出演 スーパーバレエ MIX BON 踊り +プロジェクションマッピング花火大会		
	公演日	平成 30 年 8 月 25 日 (土) ①14 時開始 ②17 時開始	©Mizuho Hasegawa	
6	会場	八雲体育館		
42	料金等	入場無料		
	入場者	①500人 ②400人		
	概要	小林十市振付によるめぐろバレエ祭り恒ッピングの迫力ある花火とともに、初めるバレエ祭りの来場者をはじめ、区民もた。	って隣接の八雲体育館で実施した。めぐ	
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り 上野水香の「オデット」レッスン		
	公演日	平成 30 年 8 月 25 日 (土)		
6	会場	小ホール		
43	料金等	参加費 6,000 円		
	入場者	70人【定員 30名】	©Mizuho Hasegawa	
	概要	東京バレエ団のプリンシパルであり、F 香による 18 歳以下でトゥーシューズ歴 ーションレッスン。	日本を代表するバレリーナである上野水 2年以上の人を対象にした特別ヴァリエ	
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り 「レ・シルフィード」の群舞を踊ろ う!		
	公演日	平成 30 年 8 月 25 日 (土)		
6	会場	小ホール		
44	料金等	参加費 8,000 円		
	入場者	60 人【定員 40 名】	©Mizuho Hasegawa	
	概要	20 歳以上でバレエ歴 3 年以上の人を対象 舞)を体験できる特別企画。	象にした名作のコール・ド・バレエ(群	

		fator - I - 2 2 2 2 4 4 2 5	
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り 「ドン・キホーテの夢」	
6	公供名	舞台リハーサル見学会	
	公演日	平成 30 年 8 月 25 日 (土)	
	会場	大ホール	
45	料金等	入場無料	©Mizuho Hasegawa
	入場者	800 人【定員 800 名】	
	概要	4歳以上を対象に、子どものためのバレ を公開した。	/エ「ドン・キホーテの夢」のリハーサル
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り JAF子ども安全免許証を作ろう!	
	公演日	平成 30 年 8 月 25 日 (土)	
6	会場	第2練習室	The same of the sa
46	料金等	入場無料	©Mizuho Hasegawa
	入場者	延べ 200 人	
	概要	来場の子どもを対象に交通安全普及の7 安全免許証を作ってプレゼントした。	ため、交通安全クイズの回答者に子ども
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り 親子でバレエ・ストレッチ	
	公演日	平成 30 年 8 月 26 日 (日) ①9 時 30 分開始 ②10 時 30 分開始	
6	会場	小ホール	
43	料金等	参加費 1 組 800 円	
	入場者	①20組40人【定員20組40名】 ②20組40人【定員20組40名】	
	概要	①は4歳から6歳とその保護者、②はた東京バレエ学校教師の指導で親子一緒に	ト学1年生〜小学4年生とその保護者が こストレッチの体験ができるイベント。

		第6回めぐろバレエ祭り	
	公演名	小林十市による女性のためのバレエ・ レッスン〜初級〜	
	公演日	平成 30 年 8 月 26 日 (日)	
6	会場	小ホール	
49	料金等	参加費 2,000 円	
	入場者	30 人【定員 30 名】	
	概要	18歳以上でバレエ歴1年以上の女性を対バレエ団の小林十市による初心者用レッ	
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り 子どものためのバレエ 「ドン・キホーテの夢」	
	公演日	平成 30 年 8 月 26 日 (日) ①11 時 30 分開演 ②14 時 30 分開演	
6	会場	大ホール	Wall Brown St. St.
	料金等	全席指定 S席 5,000 円 A席 4,000 円 中学生以下 S席 2,500 円 A席 2,000 円	
	入場者	①1,150人 ②1,150人	
	概要	東京バレエ団による子どものための本格 夢」。初めてのバレエ鑑賞の方にも楽し	
	公演名	第6回めぐろバレエ祭り 子どもがよくわかる!バレエ劇 「プティパの時代」	
	公演日	平成 30 年 8 月 26 日 (日)	
6	会場	小ホール	
52	料金等	全席自由 500 円	
	入場者	150 人【定員 130 名】	
	概要	クラシック・バレエの父、プティパが活 時代の真実に迫ったバレエの歴史劇。	躍した時代のロシア。傑作が生まれた

	公演名	第6回めぐろバレエ祭り 東京バレエ団ダンサー交流会
	公演日	平成30年8月26日(日)
6	会場	小ホール
	料金等	全席自由 1,500 円 (小学校 1 年生以 上)
	入場者	150 人【定員 130 名】
	概要	東京バレエ団プリンシパル、ファーストソリストたちが参加した楽しいトーク やプレゼント抽選会を実施した。
7	公演名	カニサレス・フラメンコ・クインテット 来日公演 2018
	公演日	平成 30 年 9 月 29 日 (土)
	会場	大ホール
	料金等	全席指定 一般 7,000 円 (区民 500 円引き) 高校生以下 3,500 円
	入場者	737 人
	概要	プランクトン主催による現代フラメンコの最高峰ギタリスト、カニサレス・フラメンコ・クインテット来日公演。フラメンコの熱いパッションとスペイン・クラシック音楽を見事に融合させた、カニサレスの超絶技巧は圧巻だった。
	公演名	柳の家の三人会
	公演日	平成 30 年 10 月 18 日 (木)
	会場	大ホール
8	料金等	全席指定 S席 3, 700 円 A席 3, 200 円
	入場者	1,100人【完売】
	概要	夢空間主催の落語会。 【出演】柳家花緑、柳家喬太郎、柳家三三

9	公演名	クリスマス/アヴェ・マリア サンクトペテルブルグ室内合奏団
	公演日	平成30年12月9日(日)
	会場	大ホール
9	料金等	全席指定 4,500 円
	入場者	1,006人
	概要	光藍社主催による、ロシアが誇る芸術の都、サンクトペテルブルグで結成され た室内合奏団のクリスマスコンサート。
	公演名	新春!デキシーランド・ジャズ・ジャ ンボリーvol.11
	公演日	平成 31 年 1 月 12 日 (土)
10	会場	大ホール
	料金等	全席指定 S席 5,000 円 A席 4,500 円 (当日券は 500 円増)
	入場者	1,013 人
	概要	一般社団法人日本ポピュラー音楽協会主催によるビッグバンドジャズコンサート。出演は、有馬靖彦とデキシージャイブ、デキシーキャッスル、中川喜弘とデキシーサミットwith中川英二郎、外山喜雄とデキシーセインツ、薗田憲一とデキシーキングス。
	公演名	畠山美由紀 ニューアルバム発売記念 コンサート「Wayfarer(ウェイファーラ ー)」
	公演日	平成 31 年 3 月 16 日 (土)
	会場	大ホール
11	料金等	全席指定 6,500 円
	入場者	786 人
	概要	目黒区の友好都市・宮城県気仙沼市出身のシンガー・ソング・ライター畠山美由紀の、約5年半ぶりとなるオリジナルアルバム「Wayfarer」(ウェイファーラー)の発売記念公演。

2 地域の芸術文化・支援事業

(1) 主催事業 (3 事業=6 公演)

No.	上催争業 (3 争業=6 公演)		
110.		第7回めぐろパーシモンホール	
	公演名	第7回めくろハーシモンホール 避難訓練コンサート	
	公演日	平成 30 年 4 月 30 日 (月・祝)	1 SANGERS
	会場	大ホール	
	料金等	全席指定、入場無料(事前申込制)	BAN
1	入場者	525 人【予定枚数終了、定員 600 名】	
	概要	コンサート中の災害に備えるために、 公演。昨年に引き続き、震度6弱の地 また、碑文谷警察署と目黒消防署によ 出演者は、警視庁音楽隊、警視庁音楽 【後援】目黒区 【協賛】サクマ製菓 【協力】碑文谷警察署、目黒消防署、	るテロリストの制圧訓練が行われた。 隊カラーガード (MEC)。 (株)
	公演名	未来の音シリーズ vol. 27 カルテット・アマービレ	
	公演日	平成 30 年 9 月 30 日 (日)	
	会場	小ホール	
2	料金等	全席指定 2,500 円	
1	入場者	169 人【完売】	
	概要	四重奏部門第3位・特別賞を受賞した の弦楽四重奏曲などを演奏した。 【出演】カルテット・アマービレ	来の音」シリーズ。 R D ミュンヘン国際音楽コンクール弦楽 ニカルテットが、ラヴェルやドビュッシー 上田千景 (ヴァイオリン)、中恵菜 (ヴィ
	公演名	未来の音シリーズ vol. 28 本堂誠(サクソフォン)	
	公演日	平成 30 年 12 月 15 日 (土)	
	会場	小ホール	
2	料金等	全席指定 2,500 円	
2	入場者	151 人	
	概要		ル第1位及び内閣総理大臣賞、特別大賞、 ン・サックスでチェロ作品の意欲的なプ

		T	
	公演名	東日本大震災復興支援コンサート	885
3 ①	公演日	平成 31 年 3 月 17 日 (日)	
	会場	小ホール	
	料金等	全席指定 1,000 円	
	入場者	174 人【完売】	
	概要	黒区の友好都市宮城県気仙沼市の復興を 気仙沼市民のソウルダンス「はまらいん 披露した。 【出演】熊谷育美(シンガー・ソング	高等学校ダンス部、目黒区立中目黒小学
		東日本大震災復興支援コンサート	
	公演名	同日開催イベント	
		物産展&震災復興写真展	SAULT IN THE
	公演日	平成 31 年 3 月 17 日 (日)	
3	会場	小ホールホワイエ	
2	料金等	入場無料	
	入場者	500 人 (延べ人数)	
	概要	コンサートと同日開催として、目黒区 展や写真展を開催し、多くの来場者が気	の友好都市である宮城県気仙沼市の物産 集まった。
	公演名	東日本大震災復興支援コンサート 関連企画 気仙沼漁師カレンダー展	
	公演日	平成 31 年 2 月 1 日 (金) ~ 平成 31 年 3 月 17 日 (日)	
	会場	めぐろ区民キャンパス地下1階プラザ	
3	料金等	入場無料	Parties a distance
	入場者	500 人 (延べ人数)	
	概要		発信したいという思いから誕生した「気 と)。カレンダーを企画した「気仙沼つば ダー展を開催した。

(2) 共催事業 (16 事業=20 公演)

No.	八世子八	(16 事業=20 公演) 内容	
110.			
	公演名	目黒区東山オーケストラ 第 24 回定期演奏会	
	公演日	平成 30 年 4 月 8 日(日)	
	会場	大ホール	
1	料金等	入場無料	
	入場者	1,100人	
	概要		クの一団体である目黒区東山オーケスト クラブと、そのOB・OGによる構成) に の来場者が集った。
	公演名	東京インターアーツ目黒 和草 (にこぐさ) コンサート	
	公演日	平成 30 年 5 月 19 日 (土) ①15 時開演 ②18 時開演	
2	会場	中目黒GTプラザホール	
1 2	料金等	全席自由 一般 3,000 円 学生 1,500 円 (小中高)、親子ペア券 (一般+小中高生) 4,000 円 未就学児無料	
	入場者	①103人 ②43人	
	概要	東京インターアーツ目黒支部主催によ 会で、英文のプログラムを配布するな。	る邦楽と洋楽のコラボレーションの演奏 ど、国際親善交流の一助となった。
	公演名	目黒ユネスココンサート 2018 次世代への平和と文化のメッセージ	
	公演日	平成 30 年 5 月 27 日 (日)	
	会場	大ホール	
3	料金等	全席自由 一般 3,500 円 学生 1,000 円 ペア券 5,500 円	
	入場者	440 人	
	概要	NPO法人目黒ユネスコ協会主催による 【出演】須川展也(サクソフォン)、奥村	る、クラシックコンサート。 '愛(ヴァイオリン)、小柳美奈子(ピアノ)

	I	T	
4	公演名	伝統文化「雅楽」に親しむ	
	公演日	平成 30 年 6 月 9 日 (土)	
	会場	小ホール	
	料金等	参加費 500 円	S. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.
	入場者	130 人	
	概要	む」シリーズ。今回で 10 回目となり、別 天楽」を題材にした解説や管絃、舞楽に	る「身近な場所で日本の伝統文化に親し 催楽を取り上げるのは2回目となる。「越 ついて分かりやすく説明し、休憩時には と身近なものとして感じる公演になった。
	公演名	舞台芸術「バレエ」に親しむ 一初めてのバレエ鑑賞、「ザ・カブキ」—	舞台芸術「パンエ」に親しむ
	公演日	①平成 30 年 12 月 8 日 (土) ②平成 30 年 12 月 16 日 (日)	
4	会場	①中目黒G T プラザホール ②東京文化会館	
② ③	料金等	参加費 4,200 円 (本公演鑑賞料金含む)	
	入場者	91 人【定員 100 名】	
	概要	講座。1回目は東京バレエ団のダンサー	るバレエの魅力を知ってもらう全2回の-等を講師に迎え、「バレエの楽しみ方を」 バレエに対する理解が深まる講座となっ
	公演名	目黒吹奏楽団第 38 回定期演奏会	
	公演日	平成 30 年 6 月 10 日 (日)	
	会場	大ホール	
5	料金等	入場無料	
	入場者	698 人	
	概要	昨年7月に名称がヤマハ目黒吹奏楽団を最初の定期演奏会。 めぐろパーシモン芸術文化ネットワーク	

	公演名	2018 年第 75 回全国舞踊コンクール 上位入賞者によるアンコール公演	
	公演日	平成 30 年 6 月 16 日 (土)	
	会場	大ホール	
6	料金等	全席自由 2,500 円 当日券 2,800 円	
	入場者	688 人	
	概要	東京新聞主催による全国舞踊コンクール各部門3位までの入賞者)による	ルの上位入賞者(第 75 回全国舞踊コンク 公演。
	公演名	第 65 回児童舞踊合同公演	
	公演日	平成 30 年 6 月 17 日 (日)	HE SERVICE STATES
	会場	大ホール	
7	料金等	全席自由 2,000 円	
	入場者	897 人	
	概要	東京新聞主催による児童舞踊団体による同公演。	る小作品発表やテーマ作品発表等の
	公演名	第 137 回東京マンドリン宮田楽団 定期演奏会	
	公演日	平成30年7月1日(日)	
8	会場	大ホール	
	料金等	入場無料 (事前申込制)	
	入場者	1,040 人	
	概要	目黒区で活動している東京マンドリン	宮田楽団による定期演奏会。

9	公演名	第 16 回パーシモンほたる祭り	
	公演日	平成30年7月8日(日)	
	会場	大ホール、小ホール めぐろ区民キャンパス	
	料金等	入場無料	
	入場者	来場者 9,004 人 (ほたる観賞 2,100 人含む)	
	概要		や町会、都立大学商店街連合会等が参加 る観賞、器楽演奏、ダンス、模擬店、ミニ
	公演名	第 25 回めぐろ童謡コンサート	
	公演日	平成 30 年 11 月 11 日 (日)	
	会場	大ホール	
10	料金等	全席自由 前売券 800 円 中学生以下無料 当日券 1,000 円 障がい者 800 円	
	入場者	1,015 人(延べ人数)	
	概要	めぐろパーシモン芸術文化ネットワーク 存会主催による童謡コンサート。出演を 純子(うた)、野口慶子(ピアノ)ほか	者は、芹洋子、わらべ館(鳥取県)、山尾
	公演名	目黒区民交響楽団第88回定期演奏会	
	公演日	平成 30 年 12 月 2 日 (日)	
	会場	大ホール	
11	料金等	全席自由 1,000 円	
	入場者	1,118人	拉拉 地名美国
	概要	めぐろパーシモン芸術文化ネットワーク主催による定期演奏会。	クの加盟団体である目黒区民交響楽団

	ı	
12	公演名	身体で聴こう音楽会 第 247 回定期コンサート
	公演日	平成 30 年 12 月 23 日 (日・祝)
	会場	小ホール
	料金等	入場無料(事前申込制)
	入場者	162 人
	概要	パイオニア株式会社主催による聴覚障がい者向けのクリスマスコンサート。 障がいがある方のために、音を振動に変える体感音響システムを使用した。 今回は初めて都立狛江高校ダンス部が出演し、盛り上がりをみせた。
	公演名	北野財団混声合唱団 第1回 チャリティーコンサート 一あの町この町〜日本の唱歌・叙情歌 を集めて
	公演日	平成 31 年 3 月 10 日 (日)
13	会場	小ホール
	料金等	全席自由 1,000 円
	入場者	170 人【完売】
	概要	公募により集まった合唱団が半年かけて、日本の唱歌、叙情歌の合唱指導とクラシック音楽に関する講義を受け、コンサートを実施した。日本中の多くの被災された方に思いを馳せ、祈りの心を一つにする機会となった。なお、入場料収入は区を通して被災地に寄付した。
	公演名	親子のためのふれあいコンサート 2019 0歳からの音楽会
	公演日	平成 31 年 3 月 16 日 (土) ①11 時開演 ②14 時 30 分開演
14	会場	小ホール
1 2	料金等	全席自由 前売券 2,500 円 当日券 3,000 円
	入場者	①145 人 ②142 人
	概要	東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団が主催するO歳からの入場可能なコンサート。ゲストにケーナ、サンポーニャ奏者を迎えて行われた。

15	公演名	第 16 回めぐろクラシックセレクション 目黒区クラシック音楽家協会コンサート	
	公演日	平成 31 年 3 月 17 日 (日)	
	会場	大ホール	
	料金等	全席自由 一般 2,000 円 学生 1,000 円	
	入場者	738 人	
	概要	めぐろパーシモン芸術文化ネットワータ 家協会主催による声楽、ピアノ、ピアク	クに加盟している目黒区クラシック音楽 ノ三重奏など協会員出演のコンサート。
	公演名	第 76 回全国舞踊コンクール	
	公演日	平成 31 年 3 月 24 日 (日) ~ 平成 31 年 4 月 5 日 (金)	
16	会場	大ホール	as the same
10	料金等	入場無料	
	入場者	8,230人(延べ人数)	_
	概要	旧目黒区公会堂開館時から開催され、 る東京新聞主催の舞踊の全国大会	日本を代表する舞踊家を多数輩出してい

3 学習•練習事業

(1)主催事業(4事業=33公演)

No.	,,	内容	
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ	
	公演日	平成 30 年 7 月 5 日 (木)	
1	会場	目黒区立田道小学校	
1	入場者	小学 5 年生 55 人	
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】原田照久(トランペット)、東野ルン)、廣田純一(トロンボー 【後援】目黒区教育委員会	
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ	
	公演日	平成30年7月9日(月)	
1	会場	目黒区立菅刈小学校	
2	入場者	小学4年生、小学5年生87人	any
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】鵜木絵里(ソプラノ)、小林大祝 【後援】目黒区教育委員会 【協賛】(公財)北野生涯教育振興会 【協力】NPO法人日本声楽家協会	方(バリトン)、松本康子(ピアノ)
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ	Train and the second se
	公演日	平成 30 年 7 月 11 日 (水)	
	会場	目黒区立第八中学校	
3	入場者	中学2年生82人 (特別支援学級生徒3名含む)	
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】愛もも湖(ソプラノ)、青山貴 【後援】目黒区教育委員会 【協賛】(公財)北野生涯教育振興会 【協力】NPO法人日本声楽家協会	(バリトン)、矢野里奈(ピアノ)

	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ		
	公演日	平成 30 年 7 月 17 日 (火)	\$25.50	
1	会場	目黒区立烏森小学校		
4	入場者	小学 5 年生 58 人		
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】荒牧小百合(ソプラノ)、原田勇和 【後援】目黒区教育委員会 【協賛】(公財)北野生涯教育振興会 【協力】NPO法人日本声楽家協会	雀(バリトン)、矢野里奈(ピアノ)	
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ	AND ADDRESS OF THE PARTY OF THE	
	公演日	平成 30 年 7 月 19 日 (木)	The state of the s	
1 (5)	会場	目黒区立向原小学校		
	入場者	小学3年生、小学4年生84人		
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】原田照久(トランペット)、東野匡訓(トランペット)、豊田実加 (ホルン)、廣田純一(トロンボーン)、山﨑勇太(チューバ) 【後援】目黒区教育委員会		
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ		
	公演日	平成30年8月28日(火)29日(水)		
1 6	会場	目黒区立東根小学校	BLACK	
	入場者	小学 4 年生 101 人		
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】小林武文(パーカッション)、相 江 (パーカッション) 【後援】目黒区教育委員会	別瞳(パーカッション)、上原なな	

	1	,
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ
	公演日	平成30年9月6日(木)
	会場	目黒区立碑小学校
7	入場者	小学 6 年生 100 人 (特別支援学級 6 名含む)
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】熱帯JAZZ楽団メンバー カルロス菅野(パーカッション)、奥山勝(ピアノ)、澁谷和利(ベ ース)、荒川琢哉(コンガ) 【後援】目黒区教育委員会
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ
	公演日	平成 30 年 9 月 21 日 (金)
1	会場	目黒区立月光原小学校
8	入場者	小学 4 年生、小学 6 年生 70 人
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】南紫音(ヴァイオリン)、マシュー・ロー(ピアノ) 【共催】NPO法人子どもに音楽を 【後援】目黒区教育委員会
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ
	公演日	平成 30 年 9 月 21 日 (金)
1 9	会場	目黒区立緑ヶ丘小学校
	入場者	小学 4 年生~小学 6 年生 115 人
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】読売日本交響楽団メンバー 田中敏雄(トランペット)、尹千浩(トランペット)、久永重明(ホルン)、桒田晃(トロンボーン)、次田心平(チューバ) 【後援】目黒区教育委員会

	1	T	
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ	
	公演日	平成 30 年 9 月 25 日 (火)	
1	会場	目黒区立五本木小学校	
10	入場者	小学 4 年生 70 人	
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】熱帯JAΖΖ楽団メンバー カルロス菅野 (パーカッション チロウ (ベース)、荒川琢哉 【後援】目黒区教育委員会	v)、奥山勝(ピアノ)、コモブチキイ (コンガ)
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ	
	公演日	平成 30 年 10 月 15 日 (月)	
1	会場	目黒区立駒場小学校	
	入場者	小学 6 年生 63 人	
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】小林武文(ドラム)、チェ ジ 大野慎矢(ガイダ)、磯部舞子 上原なな江(マリンバ) 【後援】目黒区教育委員会	
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ	
	公演日	平成 30 年 11 月 30 日 (金)	The state of the s
1 (12)	会場	目黒区立中根小学校	
	入場者	小学4年生61人	
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】白井圭(ヴァイオリン)、津田 【共催】NPO法人子どもに音楽を 【後援】目黒区教育委員会	3裕也(ピアノ)

	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ		
1 (13)	公演日	平成 30 年 12 月 17 日 (月)		
	会場	目黒区立原町小学校		
	入場者	小学5年生、小学6年生70人		
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】原田照久(トランペット)、E ホルン)、廣田純一(トロンオ 【後援】目黒区教育委員会	置彩乃(トランペット)、豊田実加(ドーン)、山﨑勇太(チューバ)	
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ		
	公演日	平成 30 年 12 月 20 日 (木)	ÄTÄLETÄ	
1 (14)	会場	目黒区立中目黒小学校		
	入場者	小学 6 年生 114 人		
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】古川展生(チェロ)、塩入俊哉 【共催】NPO法人子どもに音楽を 【後援】目黒区教育委員会	え (ピアノ)	
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ	提為E	
	公演日	平成 30 年 12 月 21 日 (金)		
1	会場	目黒区立下目黒小学校		
15	入場者	小学 6 年生 55 人		
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】熱帯JAΖΖ楽団メンバー カルロス菅野(パーカッション ース)、荒川琢哉(コンガ) 【後援】目黒区教育委員会	·)、奥山勝(ピアノ)、澁谷和利(ベ	

	ı	1	
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ	Hetel, San Jan San San Jan San
1 (16)	公演日	平成 31 年 1 月 11 日 (金)	annaa annaa
	会場	目黒区立上目黒小学校	
	入場者	小学5年生、小学6年生50人	
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】柏原奈穂(ソプラノ)、小林大 ノ) 【後援】目黒区教育委員会 【協力】NPO法人日本声楽家協会	r祐(バリトン)、大野真由子(ピア
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ	
	公演日	平成 31 年 1 月 11 日 (金)	
1	会場	目黒区立第十中学校	
	入場者	中学2年生 100人	
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】白石光隆(ピアノ)、田中靖人 【後援】目黒区教育委員会	、(サクソフォン)
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ	
	公演日	平成 31 年 1 月 15 日 (火)	
1 (18)	会場	目黒区立鷹番小学校	
(18)	入場者	小学6年生74人	
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】横坂源(チェロ)、多賀谷祐輔 【共催】NPO法人子どもに音楽を 【後援】目黒区教育委員会	(ピアノ)

	ı			
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ	779.05 779.05 7 88 3 7 8 80	
1	公演日	平成 31 年 1 月 18 日 (金)	3 BA	
	会場	目黒区立八雲小学校		
19	入場者	小学5年生、小学6年生 118人		
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】柏原奈穂(ソプラノ)、小林大社 【後援】目黒区教育委員会 【協力】NPO法人日本声楽家協会	祐(バリトン)、大野真由子(ピアノ)	
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ		
	公演日	平成 31 年 1 月 22 日 (火)	(2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)	
1 20	会場	目黒区立不動小学校		
	入場者	小学 5 年生 67 人		
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】原田照久(トランペット)、東 ホルン)、廣田純一(トロンボ 【後援】目黒区教育委員会	『野匡訓(トランペット)、豊田実加(ドーン)、山﨑勇太(チューバ)	
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校アウトリーチ		
	公演日	平成 31 年 2 月 18 日 (月)		
1 20 1	会場	目黒区立油面小学校		
	入場者	小学 4 年生 87 人		
	概要	区内小中学校へのアウトリーチ活動 【出演】川本嘉子(ヴィオラ)、山中情 【共催】NPO法人子どもに音楽を 【後援】目黒区教育委員会	巨史(ピアノ)	

		1		
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校以外のアウトリーチ		
2	公演日	平成 30 年 10 月 10 日 (水)		
	会場	目黒区立特別養護老人ホーム中目黒		
	入場者	50 人		
	概要	学校以外のアウトリーチ活動 【出演】目黒区民交響楽団メンバー 望月邦子(ヴァイオリン)、横 (ヴィオラ)、橋本安男(チェ	横田由美(ヴァイオリン)、油谷伸一 - ロ)、村上千香(司会)	
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校以外のアウトリーチ		
	公演日	平成 30 年 10 月 25 日 (木)		
2 ②	会場	目黒区立特別養護老人ホーム東山		
4	入場者	60 人		
	概要	学校以外のアウトリーチ活動 【出演】目黒区民交響楽団メンバー 望月邦子(ヴァイオリン)、横 (ヴィオラ)、橋本安男(チェ	黄田由美(ヴァイオリン)、油谷伸一 -ロ)、山本紀子(司会)	
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校以外のアウトリーチ		
	公演日	平成 30 年 11 月 21 日 (水)		
2 3	会場	目黒区立心身障害者センター あいアイ館	TWAI	
	入場者	54 人		
	概要	学校以外のアウトリーチ活動 【出演】鵜木絵里(ソプラノ)、布施雅 【協力】NPO法人日本声楽家協会		

_	1			
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校以外のアウトリーチ		
2 4	公演日	平成 30 年 11 月 21 日 (水)	A SHIP SHIP SHIP SHIP SHIP SHIP SHIP SHIP	
	会場	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター		
4	入場者	300 人		
	概要	学校以外のアウトリーチ活動 【出演】東京音楽大学学生メンバー 藤瀬実沙子(ヴァイオリン)、 (ピアノ)	河田まりか(ソプラノ)、鳥越菜々	
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校以外のアウトリーチ		
	公演日	平成 30 年 12 月 17 日 (月)		
2 (5)	会場	目黒区立ひがしやま幼稚園		
	入場者	4 歳児、5 歳児 70 人		
	概要	学校以外のアウトリーチ活動 【出演】鵜木絵里(ソプラノ)、布施雅 【後援】目黒区教育委員会 【協力】NPO法人 日本声楽家協会	単也(テノール)、松本康子(ピアノ)	
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校以外のアウトリーチ		
	公演日	平成 30 年 12 月 18 日 (火)		
2	会場	目黒区立みどりがおかこども園		
	入場者	3 歳児~5 歳児 80 人		
	概要	学校以外のアウトリーチ活動 【出演】島裕介(トランペット・フルー (パーカッション) 【後援】目黒区教育委員会	-ト)、齋藤純一(ギター)、中丸達也	

	公演名	めぐろパーシモンホール 学校以外のアウトリーチ			
	公演日	平成 30 年 12 月 19 日 (水)			
2	会場	目黒区立特別養護老人ホーム東が丘			
7	入場者	60 人			
	概要	学校以外のアウトリーチ活動 【出演】目黒区民交響楽団メンバー 望月邦子(ヴァイオリン)、横 (ヴィオラ)、橋本安男(チェ	賃田由美(ヴァイオリン)、油谷伸一 -ロ)、村上千香(司会)		
	公演名	めぐろパーシモンホール 学校以外のアウトリーチ			
	公演日	平成 30 年 12 月 27 日 (木)			
2	会場	目黒区立げっこうはらこども園			
8	入場者	3 歳児~5 歳児 35 人			
	概要	学校以外のアウトリーチ活動 【出演】島裕介(トランペット・フルート)、齋藤純一(ギター)、大田和正 樹(和太鼓パーカッション) 【後援】目黒区教育委員会			
	公演名	子どものためのワークショップ 2018 前半プログラム演劇入門ワークショッフ			
	公演日	平成 30 年 6 月 17 日 (日)			
	会場	小ホール			
3	料金等	参加費 1,500 円			
	入場者	参加者 32 人【定員 30 名】			
	概要	日本を代表する劇作家・演出家である平田オリザ氏の指導を直接受けられる都内で唯一の人気演劇ワークショップ。 【対象者】中学生、高校生 【講師】 平田オリザ(劇作家、演出家) 【協賛】 (公財) 北野生涯教育振興会 【協力】 有限会社アゴラ企画			

	公演名	子どものためのワークショップ 2018 後半プログラム 夏休み演劇ワークショップ		
	公演日	平成30年7月24日(火)~28日(土) *最終日が発表会		
	会場	小ホール		
3	料金等	参加費 3,000 円 発表会 入場無料		
2	入場者	参加者 18 人【定員 30 名】 発表会入場者 52 人		
	概要	5日間のワークショップを通して、ホールオリジナルの作品を作り上げ、最終日に発表会を行う演劇初心者でも参加可能なワークショップ。 【対象者】中学1年生から高校3年生 【講師】 大池容子(劇作家・演出家・うさぎストライプ主宰・アトリエ春風舎芸術監督) 【協賛】 (公財) 北野生涯教育振興会 【協力】 有限会社アゴラ企画		
	公演名	子どものためのワークショップ 2018 夏休みダンスワークショップ		
	公演日	平成30年7月24日(火)~27日(金) *最終日が発表会		
	会場	小ホール		
3	料金等	参加費 2,000 円 発表会 入場無料		
	入場者	参加者 32 人【定員 30 名】 発表会入場者 82 人		
	概要	4日間のワークショップを通して、ホールオリジナルの作品を作り上げ、最終に発表会を行うダンスワークショップ。 【対象者】小学4年生から中学3年生 【講師】 近藤良平(コンドルズ主宰、振付家、ダンサー)、スズキ拓朗(チャイロイプリン主宰、振付家、演出家、ダンサー、コンドルズメンバー) 【協賛】(公財) 北野生涯教育振興会、(株) アペックス		

4	公演名	目黒をめぐる 大人の演劇ワークショ ップ		
	公演日	平成 31 年 1 月 18 日 (金) ~ 平成 31 年 2 月 10 日 (日) 全 8 回 *最終日が発表会		
	会場	小ホール、リハーサル室、心身障害者 センターあいアイ館		
	料金等	参加費 3,500 円 発表会 入場無料(要事前申込)		
	入場者	参加者 22 人【定員 20 名】 入場者 93 人		
	概要	目黒区の区界(くざかい)に注目し、フィールドワークを実施。そこで気になったものを題材に演劇を創作した。 【講師】ままごと(柴幸男、宮永琢生、大石将弘、端田新菜、加藤仲葉、石倉来輝、小山薫子)		

平成30年度めぐろパーシモンホールアウトリーチプログラム 実績一覧

月/日	施設名	参加者	出演者
7月5日(木)	田道小学校	5 年生 55 人	原田照久(トランペット)、東野匡訓(トランペット)、 鈴木優(ホルン)、廣田純一(トロンボーン)、山﨑勇 太(チューバ)
7月9日(月)	菅刈小学校	4、5 年生 87 人	鵜木絵里(ソプラノ)、小林大祐(バリトン)、松本康子(ピアノ)
7月11日(水)	第八中学校	2 年生 82 人	愛もも湖(ソプラノ)、青山貴(バリトン)、矢野里奈 (ピアノ)
7月17日(火)	烏森小学校	5 年生 58 人	荒牧小百合(ソプラノ)、原田勇雅(バリトン)、矢野 里奈(ピアノ)
7月19日(木)	向原小学校	3、4年生84人	原田照久(トランペット)、東野匡訓(トランペット)、 豊田実加(ホルン)、廣田純一(トロンボーン)、山﨑 勇太(チューバ)
8月28日(火) 8月29日(水)	東根小学校	4年生101人	小林武文(パーカッション)、相川瞳(パーカッション)、上原なな江(パーカッション)
9月6日(木)	碑小学校	6 年生 100 人	熱帯 JAZZ 楽団メンバー カルロス菅野(パーカッション)、奥山勝(ピアノ)、澁谷和利(ベース)、荒川琢哉(コンガ)
9月21日(金)	月光原小学校	4、6 年生 70 人	南紫音(ヴァイオリン)、マシュー・ロー(ピアノ)
9月21日(金)	緑ヶ丘小学校	4~6 年生 115 人	読売日本交響楽団メンバー 田中敏雄(トランペット)、尹千浩(トランペット)、久永 重明(ホルン)、桒田晃(トロンボーン)、次田心平 (チューバ)
9月25日(火)	五本木小学校	4 年生 70 人	熱帯 JAZZ 楽団メンバー カルロス菅野(パーカッション)、奥山勝(ピアノ)、コ モブチキイチロウ(ベース)、荒川琢哉(コンガ)
10月15日(月)	駒場小学校	6 年生 63 人	小林武文(ドラム)、チェ ジェチョル(杖鼓・チャング)、大野慎也(ガイダ)、磯部舞子(ヴァイオリン)、 上原なな江(マリンバ)
11月30日(金)	中根小学校	4年生61人	白井圭(ヴァイオリン)、津田裕也(ピアノ)
12月17日(月)	原町小学校	5、6 年生 70 人	原田照久(トランペット)、日置綾乃(トランペット)、 豊田実加(ホルン)、廣田純一(トロンボーン)、山﨑 勇太(チューバ)
12月20日(木)	中目黒小学校	6 年生 114 人	古川展生(チェロ)、塩入俊哉(ピアノ)
12月21日(金)	下目黒小学校	6 年生 55 人	熱帯 JAZZ 楽団メンバー カルロス菅野(パーカッション)、奥山勝(ピアノ)、澁谷和利(ベース)、荒川琢哉(コンガ)
1月11日(金)	上目黒小学校	5、6 年生 50 人	柏原奈穂(ソプラノ)、小林大祐(バリトン)、大野真由子(ピアノ)

月/日	施設名	参加者	
1月11日(金)	第十中学校	2年生100人	白石光隆(ピアノ)、田中靖人(サクソフォン)
1月15日(火)	鷹番小学校	6 年生 74 人	横坂源(チェロ)、多賀谷祐輔(ピアノ)
1月18日(金)	八雲小学校	5、6 年生 118 人	柏原奈穂(ソプラノ)、小林大祐(バリトン)、大野真 由子(ピアノ)
1月22日(火)	不動小学校	5 年生 67 人	原田照久(トランペット)、東野匡訓(トランペット)、 豊田実加(ホルン)、廣田純一(トロンボーン)、山﨑 勇太(チューバ)
2月18日(月)	 油面小学校	4年生87人	川本嘉子(ヴィオラ)、山中惇史(ピアノ)
12月17日(月)	ひがしやま 幼稚園	4、5 歳児 70 人	鵜木絵里(ソプラノ)、布施雅也(テノール)、松本康子(ピアノ)
12月18日(火)	みどりがおか こども園	3~5 歳児 80 人	島裕介(トランペット・フルート)、齋藤純一(ギター)、中丸達也(パーカッション)
12月27日(木)	げっこうはら こども園	3~5 歳児 35 人	島裕介(トランペット・フルート)、齋藤純一(ギター)、大田和正樹(和太鼓パーカッション)
10月10日(水)	特別養護老人 ホーム中目黒	50 人	目黒区民交響楽団メンバー 望月邦子(ヴァイオリン)、横田由美(ヴァイオリン)、 油谷伸一(ヴィオラ)、橋本安男(チェロ) 村上千香(司会)
10月25日(水)	特別養護老人ホーム東山	60 人	目黒区民交響楽団メンバー 望月邦子(ヴァイオリン)、横田由美(ヴァイオリン)、 油谷伸一(ヴィオラ)、橋本安男(チェロ) 山本紀子(司会)
11月21日(水)	心身障害者セン ターあいアイ館	54 人	鵜木絵里(ソプラノ)、布施雅也(テノール)、松本康子(ピアノ)
11月21日(水)	独立行政法人 国立病院機構 東京医療センタ	300 人	東京音楽大学学生メンバー 藤瀬実沙子(ヴァイオリン)、河田まりか(ソプラノ)、 鳥越菜々(ピアノ)
12月19日(水)	特別養護老人ホーム東が丘	60 人	目黒区民交響楽団メンバー 望月邦子(ヴァイオリン)、横田由美(ヴァイオリン)、 油谷伸一(ヴィオラ)、橋本安男(チェロ) 村上千香(司会)

(合計 29施設/2,390人)

(小学校 19 校、中学校 2 校、幼稚園1、こども園2、その他 5)

4 芸術文化情報の収集と発信

主催事業の周知や地域の芸術文化活動を活発化させるため、情報紙の発行やSNS等、様々な媒体を活用しながら、芸術文化関連情報の提供に努めた。また、今年度は、ホームページのデザインを刷新して、スマートフォンに対応できるようにし、利用者にとってより分かりやすいホームページにした。

(1)情報紙「アートレター」の発行

号数 発行日		発行部数	新聞折込(部数)
VOL.64 夏号	2018年7月1日	80,000 部	74,000 部
VOL.65 秋号	2018年10月7日	80,000 部	74,000 部
VOL.66 冬号	2019年1月5日	90,000 部	74,000 部
VOL.67 春号	2019年3月24日	95,000 部	74,000 部

アートレターの紙面は昨年度から 8 ページに拡充し、カラーで発行した。また、内容も公演情報だけではなく、 出演者へのインタービュー記事を掲載する等、公演の特色を分かりやすく紹介した結果、チケットの販売促進 の一助になった。

(2) 広報一覧

広報	媒体	目的•結果等
	情報紙「アートレター」	昨年度に引き続き、読み物的なページを増やし、且つ発行 部数を増刷した。また、新たに、アウトリーチの事業報告を 行うため、区立小中学校への全校配布や個人希望者に発 送を行い、周知に努めた。
	ホームページ	利用者にとって分かりやすいホームページとなるよう、リニュ ーアルを図った。また、スマートフォンへの対応を行った。
自社媒体	SNS(ツイッター、フェイスブック)	SNSを活用し、定期的に事業の周知等に努めた。今後は さらに、公演の雰囲気が伝わるような写真を表示したり、拡 散したくなるような素材について工夫していく。
	YouTube(動画)	出演者のインタビュー動画をアップし、チケット販促に努めた。
	メールマガジン	チケットサイトに登録している方に計 13 回、公演情報を周知した。
	区民キャンパス プラザでの展示・ 映像上映	宮城県気仙沼市で活動している「気仙沼つばき会」が発行している漁師カレンダーを東日本大震災復興支援コンサートの関連事業として展示し、またその活動紹介の映像の上映を行い、より事業を知ってもらう機会を提供した。
	区報、各区内施設	区報に情報を掲載し、且つチラシの配架やポスターの掲示 に努めた。
他社媒体	他施設等	他のホールや図書館や出版社、お店等にチラシ等を配布し、幅広い方々に周知した。

	目黒区総合庁舎 休憩コーナー	目黒区総合庁舎1階にて、15周年事業の報告及び開館してからのこれまでの歩みについて周知を図った。
	東急電鉄 (各駅モニター)	東急電鉄全線各駅においてモニターに表示した。
他社媒体	東急電鉄 (駅構内ポスター)	東急電鉄の各駅構内にB2版のポスターを掲示した。
	目黒区内の各駅 構内(16駅)	今年度から新たに、目黒区内の各駅構内に情報紙「アートレター」を配架した。
	雑誌広告	公演ジャンルに関係する雑誌には、複数の事業を同時に 掲載したり、特集記事に関係した雑誌に掲載した。
	東急ケーブルテレビ	東急イッツコムにて、公演情報や施設の案内が取り上げられ、 周知を図ることができた。
取材対応等	新聞	第7回避難訓練コンサート、東日本大震災復興支援コンサート の事業報告が新聞に取り上げられた。
	区からプレスリリース	事業終了後、区から各プレスに事業報告をリリースした。

5 その他

(1) めぐろパーシモン芸術文化ネットワークの取り組み

当財団と共催している 5 団体(目黒区東山オーケストラ、目黒区民交響楽団、目黒吹奏楽団、童謡の里めぐろ保存会、目黒区クラシック音楽家協会)が構成しているめぐろパーシモン芸術文化ネットワークは、平成 23 年 10 月に目黒区の芸術文化の振興を図ることを目的に発足し、各団体の公演ごとに他団体のスタッフを派遣し、ロビー周りの支援を行ったり、各団体が課題解決のための意見交換をしている。その結果、公演の来場者が増えるなど、団体への相乗効果に繋がっている。

5 団体とも地域に根差した模範となる運営をしている団体である。中でも、目黒区民交響楽団は特別養護老人ホームでアウトリーチ活動をしており、また、目黒吹奏楽団も東日本復興支援事業で気仙沼吹奏楽団と合同でコンサートを実施している。

(2)ホールの協賛等の運営

①賛助会

ホールの賛助会については、昨年度の 28 社、個人会員 30 人、計 84 万 9 千円の収入に対し、今年度は 24 社、個人会員 26 人、計 77 万 8 千円の収入となり、前年度より7万 1 千円減収になった。今年度の子どものためのワークショップ事業では、(公財) 北野生涯教育振興会にこれまでの子どものための演劇ワークショップへの協賛金(70 万円)だけではなく、子どものためのダンスワークショップにも協賛金(70 万円)を頂き、資金調達の拡充を図った。

②協賛

企業も芸術文化の担い手であり、企業に参加の機会を提供することで、以下のとおり、各企業と協力関係 を構築することができた。

事業名	協賛企業	協賛内容
春風亭小朝・立川志らく・林家たい平・ 新春落語三人会	昭和製菓(株)自由が丘蜂の家	お菓子
第7回避難訓練コンサート	サクマ製菓(株)	配合
子どものためのワークショップ 2018 ダンスコース	(株)アペックス	清涼飲料水
大人のための演劇ワークショップ	(株)アペックス	清涼飲料水
桑原あい Solo Piano Live	サッポロホールディングス(株)	ドリンク

③情報紙「アートレター」における広告料収入

今年度は昨年度に比べて 35,000 円減の合計 1,022,000 円だった。一昨年度と比較すると、約 2 倍近くに増え安定した収入を得られているため、今後も、読者に対して魅力ある情報紙「アートレター」の制作に取り組んでいくこととする。

(3) 地域と連携した事業

① 顧客サービス

地域の活性化やチケット販売促進を視野に入れながら、ホールと商店街が連携した顧客サービスを平成 21 年度より当初 15 店舗の協力で開始した。この制度は「パーシモンチケ得マップ」に記載されているお店に 財団主催または共催事業のチケットを持参すれば、各店舗からサービスの特典が得られるものである。

今年度も昨年度に引き続きチラシをカラー印刷し、また新たに 4 店舗の新規開拓を行った結果、現在 32 店舗の協力を得ている。さらに、加盟店シールを制作し、加盟している店舗に貼り、周知を図っている。なお、加盟店にはホールの事業のを広報に協力して頂いている。

② 広報ボランティア

昨年度から始めた広報ボランティアを今年度再度募集し、昨年度は 14 名の参加者であったが、今年度は 23 名(内1名辞退・高校生9名参加)が参加した。

ボランティアの業務内容は、昨年度に引き続き、ホール事業を広報してくれる店舗への協力を依頼やチラシやポスターの配布、チラシの挟み込み、発送作業等を行う等、ホール職員の広報活動をサポートしてくれた。また、ボランティア同士の交流によって、地域との繋がりを図ることができた。

③ 商店街との連携

東京都が主催する「第 14 回東京商店街グランプリ(商店街が行った優れた取り組みを表彰する)」に、商店街で働く店主を地域資源と捉え、これを紹介する冊子の作成や各種イベントを行った都立大学商店街連合会(とりつじん実行委員会)がグランプリを受賞した。商店街と連携協力し、グランプリ受賞についてパネル展を開催し、商店街のPRに貢献した。

第2 受託事業

1 芸術文化事業(定款第4条第1項第2号)

(1)受託事業 (2事業=17公演) *目黒区の委託を受け、各事業を実施した。

No.		内容	
	公演名	第 53 回 目黒区文化祭	
1	公演日	平成 30 年 4 月 7 日 (土) ~ 平成 30 年 11 月 25 日 (日)	
	会場	大ホール・小ホール・ 美術館ギャラリー	
14	料金等	入場無料	
	概要		社会の活性化を図るとともに、活動団体の 祭を実施し、各芸術文化団体の活動を支援し

【内訳】

No.	公演日	公演名	施設名	来場者(延べ人数)
1	4月7日(土)~8日(日)	華道展・茶道展	美術館ギャラリー	294人
2	4月15日(日)	自主グループ(公演)	大ホール	437人
3	4月18日 (水) ~22日 (日)	自主グループ (展示)	美術館ギャラリー	413人
4	5月5日(土・祝)	邦楽演奏会	大ホール	470人
(5)	5月13日(日)	謡曲大会	小ホール	180人
6	5月27日(日)	民踊まつり	小ホール	152人
7	10月13日(土)	音楽祭	大ホール	520人
8	10月14日(日)	民謡大会	区民センターホール	300人
9	10月21日(日)	洋舞祭	大ホール	600人
10	10月28日(日)	日本舞踊大会	大ホール	650人
(1)	11月3日(土・祝)	演劇祭	小ホール	120人
12	11月4日(日)	吟剣詩舞道大会	小ホール	30人
13	11月10日(土)	合唱祭	大ホール	660人
14)	11月21日 (水) ~25日 (日)	ユネスコ美術展	美術館ギャラリー	282人

No.		内容							
	公演名	めぐろオータムアート 2018 音楽と美術のワークショップシリーズ第7回 音の玉手箱ー竹と木で作るサウンドオブジェ と民族楽器							
	公演日	①平成 30 年 10 月 27 日 (土) ②平成 30 年 10 月 28 日 (日)							
2	会場	目黒区美術館ワークショップ室							
① ②	料金等	参加費 大人 2, 500 円 小・中・高生 1, 500 円							
	入場者	参加者 14 人【定員 20 名】							
	概要	目黒区美術館との共同企画ワークショップ。世界各地の民族楽器や音の出るオブジェを紹介し、その中から数種類の楽器を竹や木などを用いて作り、参加者同士で合奏した。 【講師】関根秀樹(技術文化史研究家/和光大学・桑沢デザイン研究所、多摩美術大学講師)							
	公演名	めぐろオータムアート 2018 周防亮介ヴァイオリンコンサート							
	公演日	平成 30 年 11 月 18 日 (日)							
2	会場	中目黒GTプラザホール							
3	料金等	全席自由 1,000 円							
	入場者	118 人【完売】【定員 120 名】							
	概要	周防亮介のヴァイオリンコンサート。周防亮2 より、安価なチケット料金、親しみやすい選							

(2)指定管理事業 (1事業=1公演)

No.		内容	
	公演名	三浦一馬 タンゴ・セレクション 〜古典タンゴからピアソラまで	
	公演日	平成 31 年 2 月 24 日 (日)	
	会場	大ホール	
1	料金等	全席指定 3,500 円 (区民割 500 円引) 学生 1,000 円	
	入場者	1,096 人【完売】	
	概要	めぐろパーシモンホールに過去2回出演してい アンサンブルにカルテットを加えた、タンゴ 【出演】三浦一馬 (バンドネオン)、石田泰尚 大坪純平 (ギター)、髙橋洋太 (コン スペシャルカルテット 丹羽洋輔 (ヴァイオリン)、奈須田弘 門脇大樹 (チェロ)	の魅力が存分に味わえるコンサート。 f (ヴァイオリン)、山田武彦 (ピアノ)、

2 施設貸与・管理事業 (定款第4条第1項第3号及び第4条第2項)

(1) 施設の保守管理等

職員による日常点検や始業終業点検に加え、専門業者による定期的な保守点検を実施し、安全を確保しながら、利用者に使いやすい施設・設備の提供を行った。また、保守管理業者からの報告は、随時、財団から目黒区に報告し、情報の共有を図った。

開館してから 16 年が経過し、機器類の劣化による部品交換等に関し、目黒区に適宜要望してきた結果、今年度は長年の懸案だった音響機器更新工事(大ホール)、楽屋カビ除去防止排水工事(大ホール)を行うことができた。

その他の不具合については、予算の範囲内で修繕し、利用者の安全・安心の確保に努めた。なお、 長年懸案である小ホールホワイエ天井の雨漏りについては区と相談等行いながら修繕して改善した が、大ホールホワイエの遮光幕の不具合及び大ホール客席 2 階エレベーターの新設や和式トイレか ら洋式トイレへの変更については、引き続き、目黒区に要望していくこととする。

①めぐろパーシモンホール

ア 舞台機構保守点検 オ 客席椅子保守点検

イ 舞台照明保守点検 カ エレベーター・リフト保守点検

ウ 開閉天井照明保守点検 キ スタインウェイピアノ保守点検

エ 舞台音響保守点検 ク ヤマハピアノ保守点検

②中目黒G T プラザホール

ア 音響保守点検 イ 照明保守点検 ウ ヤマハピアノ保守点検

(2) 貸館サービス

①新規事項

- ア 大ホールビュッフェ及び物販カウンターを修繕した。また、小ホールホワイエの長椅子、も ぎり台についても修繕し、利用者に快適に利用してもらうよう対応した。
- イ 諸室利用者用にプロジェクター用スクリーンや三面鏡、保育室にテレビを新たに整備するな ど、利用率の向上に努めた。
- ウ 中目黒GTプラザホール利用者への利用案内として、英語版、スペイン語版、ポルトガル語版を制作した。

②継続事項

- ア チケット販売の代行サービスを行っているが、今年度は25件の依頼があった(昨年度は41件)。
- イ 利用者等の要望について情報の共有化に努め、迅速な対応を図るため、舞台及び受付窓口の 連絡会を定例化して、毎月開催した。
- ウ 貸館の利用毎に利用者アンケートを実施する等して、利用者の意向を把握し、利用者の立場 と目線による接遇を窓口サービスの基本に据え、利用者にはいつも親切・丁寧・明るい窓口 対応を心掛けた。

エ 顧客満足度による評価

年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
総件数	164件	175件	202件
評価	4. 15	4. 00	4. 10

※施設利用者に対して、「施設利用」の内容、スタッフの応対、施設及び設備の快適性等に

ついて、「良い」・「やや良い」・「普通」・「やや悪い」・「悪い」の5段階評価(5点満点)をしていただき、回答を集計している。

(3) 職場訪問等の受け入れ

①学校の受け入れ

区立中学校等の職場訪問や職場体験に協力した。内容としては、公演の準備・撤去の手伝いや受付窓口の事務作業が中心であるが、財団主催事業の開催日程に該当した中学校については、会場設営から本番、片付けの手伝いを体験してもらった。

N o	期間	学校名
1	6月26日(火)~6月28日(木)	区立東山中学校 (3人)
2	10月24日(水)~ 10月26日(金)	都立桜修館中等教育学校(3人)
3	11月27日 (火) ~11月29日 (木)	区立第十中学校(1人)
4	1月10日(木)	区立東根小学校(117人)
5	1月16日(水)~1月18日(金)	区立目黒中央中学校(3人)
6	1月21日(月)~1月23日(水)	区立第八中学校(3人)
7	2月5日 (火)	私立トキワ松学園(10人)

②視察の受け入れ

他自治体等の視察に積極的に協力した。

N o	期間	団体名
1	5月7日 (月)	日本大学理工学部(5人)
2	3月18日 (月)	東京都北区(7人)

③インターンの受け入れ

N o	期間	団体名
1	9月3日(月)~11月1日(木)【21日】	桜美林大学(1人)

(4) 収益事業

公益事業に資する収益事業として販売手数料及び自動販売機設置(13台)手数料での収入 確保に努めた結果、微減にとどまった。

補足資料

1 利用実績

			全体利用率			時間帯利用率			曜日別利用率	
施設名	年度	開館日数	予約可 能件数 (件)	利用 件数 (件)	利用率 (%)	午前 (%)	午後 (%)	夜間 (%)	平日 (%)	土 祝日 (%)
大ホール	30	358	787	674	85.6	93. 9	92.8	71. 4	80. 5	93. 3
	29	358	839	707	84. 3	91.9	89. 4	72. 7	79. 1	92. 3
d. + n .	30	358	900	736	81.8	81.6	86. 9	76. 9	76. 1	91. 2
小ホール	29	358	921	785	85. 2	84.8	88. 3	82. 7	81. 2	92. 3
中目黒GT	30	359	1,007	931	92.5	84. 0	93. 2	100.0	91. 2	95. 6
プラザ ホール	29	354	978	930	95. 1	86. 7	98. 2	100.0	95. 5	94. 3

2 利用ジャンル別集計

ジャンル	大ホール		小ホール		リハーサル室 など諸室		中目黒 GT プラザホール		全施設合計	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
コンベンション	89	13. 2	107	14. 5	258	5. 5	76	8.2	530	7. 5
クラシック	160	23. 7	291	39. 5	1, 540	32. 6	265	28.5	2, 256	31. 9
ポピュラー	76	11. 3	83	11.3	352	7. 4	40	4.3	551	7.8
演劇	22	3. 3	42	5. 7	144	3. 0	4	0.4	212	3. 0
ミュージカル	33	4. 9	2	0. 3	97	2. 1	0	0.0	132	1. 9
舞踊	221	32. 7	84	11. 4	1, 083	22. 9	411	44. 1	1, 799	25. 4
伝統芸能	39	5.8	17	2. 3	102	2. 2	11	1.2	169	2. 4
映像	4	0.6	8	1. 1	0	0.0	1	0. 1	13	0.2
その他	30	4. 5	102	13. 9	1, 150	24. 3	123	13. 2	1, 405	19. 9
合 計	674	100	736	100	4, 726	100	931	100	7, 067	100
合 計 (29 年度)	707	100	785	100	4, 742	100	930	100	7, 164	100

3 利用者別集計

利用者	大ホ	ール	小ホ	ール	リハーなど		中目点プラサ゛		合	計
机加油	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
一般利用 区内	47	7.0	136	18. 5	1, 185	25. 1	157	16. 9	1,525	21. 6
一般利用 区外	300	44. 5	289	39. 2	1,697	35.8	475	51.0	2, 761	39. 2
芸文登録 団体	51	7. 6	115	15. 6	856	18. 1	218	23. 4	1, 240	17. 5
公的団体	42	6.2	22	3.0	102	2. 2	0	0.0	166	2. 3
財団	154	22.8	111	15. 1	599	12. 7	14	1.5	878	12. 4
目黒区	80	11.9	63	8.6	287	6. 1	67	7. 2	497	7. 0
合 計	674	100	736	100	4, 726	100	931	100	7, 067	100
合 計 (29 年度)	707	100	785	100	4, 742	100	930	100	7, 164	100

4 利用者数

月		大ホール			小ホール		リハー サル室 等 諸室	中目黒(GTプラサ	デホール	合計
	入場者	関係者	計	入場者	関係者	計	利用者	入場者	関係者	計	
4月	20, 345	2, 478	22, 823	4, 462	1, 257	5, 719	1, 598	3, 296	940	4, 236	34, 376
5月	11, 106	2, 334	13, 440	3, 730	1, 442	5, 172	1, 469	3, 564	990	4, 554	24, 635
6月	17, 085	2,003	19, 088	3, 885	1, 223	5, 108	2, 302	3, 441	1, 056	4, 497	30, 995
7月	14, 651	2, 897	17, 548	5, 402	695	6, 097	1,669	3, 601	907	4, 508	29, 822
8月	15, 641	2, 178	17, 819	3, 343	630	3, 973	1, 386	3, 082	726	3, 808	26, 986
9月	10,845	2, 259	13, 104	3, 881	727	4, 608	2, 263	2, 720	1,093	3, 813	23, 788
10 月	15, 539	3, 472	19, 011	4, 429	1, 173	5, 602	2, 241	2, 821	1, 763	4, 584	31, 438
11 月	9, 963	4, 336	14, 299	2, 386	1, 279	3, 665	2, 087	2, 583	1, 315	3, 898	23, 949
12 月	15, 961	3, 052	19, 013	3, 908	1, 239	5, 147	2, 120	3, 140	1, 288	4, 428	30, 708
1月	7, 341	2, 393	9, 734	2, 834	1, 131	3, 965	2,004	2, 978	1, 304	4, 282	19, 985
2月	3, 510	504	4, 014	2, 943	925	3, 868	2, 623	2, 743	787	3, 530	14, 035
3 月	16, 279	4, 137	20, 416	4, 254	1, 764	6, 018	1,648	4, 039	963	5, 002	33, 084
合計	158, 266	32, 043	190, 309	45, 457	13, 485	58, 942	23, 410	38, 008	13, 132	51, 140	323, 801
29 年度	183, 551	37, 007	220, 558	50, 873	14, 644	65, 517	23, 356	42, 815	13, 215	56, 030	365, 461

5 利用料収納実績

(単位:円)

施設名 ※数字	ピは年度	施設利用料	特殊器具利用料	合 計
めぐろパーシ	30	107, 274, 270	23, 202, 890	130, 477, 160
モンホール	29	122, 334, 200	25, 229, 450	147, 563, 650
中目黒GT	30	13, 804, 300	873, 100	14, 677, 400
プラザホール	29	14, 589, 800	882, 550	15, 472, 350
合 計	30	121, 078, 570	24, 075, 990	145, 154, 560
合 計	29	136, 924, 000	26, 112, 000	163, 036, 000

[※]利用料収納については、会計上は当該年度利用分と次年度利用分を分けて計上するが、本表では収納日の年度の合計とした。

6 還付金実績

(単位:円)

区分	施設利用料	特殊器具利用料	合計	29 年度合計 【前年度実績】
30 年度納付分に 対する還付金	9, 497, 950	0	9, 497, 950	【29 年度】 16, 304, 612
29 年度納付分に 対する還付金	5, 356, 449	0	5, 356, 449	【28 年度】 9. 491, 074
合 計	14, 854, 399	0	14, 854, 399	25, 795, 686

7 施設見学会開催実績

開催月		4月	5 月	6月	7月	8月	9月	10 月
日公司粉	大ホール	2	2	2	2	2	2	2
見学回数	小ホール	2	2	2	2	2	2	2
参加人数	Ţ	16	56	42	23	38	26	26

開催月		11月	12 月	1月	2 月	3 月	合計	29 年度合計
日兴口米	大ホール	0	2	2	0	1	19	21
見学回数	小ホール	2	2	2	2	2	24	23
参加人数	Ţ	5	14	4	5	3	258	247

8 個別見学対応実績

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月	1月	2月	3月	合計	29 年度合計
見学 回数	11	15	12	13	12	14	12	16	13	15	12	12	157	143

平成 30 年度 目黒区美術館事業報告

第 1 自主事業(定款第4条第1項第1号)

1 展覧会事業(自主企画展)

	皮見云 事 月	美(目土企画展)	
(1)	展覧会名	没後 50 年 藤田嗣治 本のしごと 文字を装う絵の世界	
	会 期	4月14日(土)~6月10日(日)(50日間)	
	観覧料	一般 1,000(800)円、大高生・65 歳以上 800(600)円、中小生無料 ()内は 20 名以上の団体料金、障がいのある方は半額・その付添 者1名は無料 ・目黒区内在住、在勤、在学の方は受付で証明書類を提示すると団体 料金(他との併用不可) (※下線部は各展覧会共通事項の為、以下省略)	展示風景(展示室 A)
	入館者数	10,834 人	
	展示概要	戦前のパリで独自の画風を確立し、1920 年代に高い評価を得、活躍した画家・藤田嗣治は、生涯にわたり絵画制作と並行して書籍や雑誌の装幀・挿絵を数多く手がけている。本展はその藤田の「本のしごと」に着目し、1920 年代から 30 年代にフランスで出版された挿絵本を中心に、日本での出版に関わる仕事と戦後移住したパリで出版された豪華本を一堂に展覧した。フランスで出版された挿絵本は、主に木版や銅版による版表現であるが、その創作につながるものとして藤田が家族や友人に送った直筆の絵葉書と絵手紙も展示し、藤田の紙の上での多彩な表現を紹介。また、巡回開催館各館が所蔵する藤田の絵画作品(油彩画、水彩画、版画等)と当館所蔵の旧シャーマン・コレクションから陶器や木製玩具、テーブルなど藤田の手仕事を感じられる稀少な作品も展示し、藤田の幅広い創作活動を紹介した。	展示風景(展示室 B)
	関連催事	(3) 特別講演会「藤田嗣治一〈絵〉と〈言葉〉」 講師:矢内みどり(美術史家) 開催日:4月22日(日) 参加者:84人 内容:藤田嗣治による挿画にいちはやく注目し、展覧会を企画した 当館の元学芸員でもある講師をお迎えし、藤田の挿画芸術につい て、また目黒区美術館所蔵の藤田嗣治の作品について講演頂い た。 ② ギャラリートーク 開催日:4月29日(日) 参加者:34人 ナビゲーター:佐川夕子(当館学芸員) 内容:本展の見どころを、展覧会場で展示に沿って解説した。 3 大人のための美術カフェ 開催日:5月12日(土) 参加者:43人 ナビゲーター:佐川夕子(当館学芸員) 内容:当館所蔵の藤田嗣治作品の鉛筆画や水彩画4点を取り上 げ、その描画表現について顕微鏡写真を使いながら解説した。	① 特別講演会風景②ギャラリートーク風景
	広報実績	 ・小林真理「没後 50 年 藤田嗣治 本のしごと」展 公明新聞(5 月 9 日) ・岡田俊則「藤田嗣治の挿絵を堪能する機会」 すこやか健保(2018 年 4 ・『mono マガジン』NO.833、『Discover Japan』5 月号、『Art Collector's』 	月号)

(2) 日本・フィンランド外交関係樹立 100 周年記念 展覧会名 フィンランド陶芸―芸術家たちのユートピア 会 期 7月14日(土)~9月6日(木)(47日間) 観覧料 一般 800 (600) 円、大高生・65 歳以上 600 (500) 円、中小生無料 入館者数 10,211 人 日本とフィンランドの外交関係樹立 100 周年を記念して開催し た本展では、芸術作品としてのフィンランド陶芸に焦点を当て、そ の黎明期から、最盛期ともいえる 1950 年代・60 年代までを 15 作 家 137 点の名作と共に辿った。 まず展示室 A では、19世紀末から1950年代頃までを紹介した。 アーツ・アンド・クラフツ運動の影響を大きく受けたフィンランド の美術・工芸が、1900年のパリ万国博覧会で高く評価され、世界 的な注目を集めた。さらに美術工芸中央学校など教育機関が整備さ れたことに加え、アラビア製陶所における美術部門が設立されたこ とによって、フィンランド陶芸は躍進を見せることとなった。そし 展示概要 て第二次大戦後は国内に留まらず、ミラノ・トリエンナーレなどの 国際展において、世界的な評価を受ける結果となった。本展のハイ ライトともなる時期の作品は、濃灰色のカーペットと展示台の上に 配置し、ここに天井から降り注ぐ自然光によって浮かび上がるよう にした。続いて展示室 B では、ビルゲル・カイピアイネンの巨大な 彫像《ビーズバード(シャクシギ)》を部屋の中心に据え、周囲に 伝統的な陶板画とは一線を画した、詩情豊かな絵画的表現の陶板や 皿を展示した。最後に展示室 C では、隣国スウェーデンに倣った機 能主義に加え、日本の美術や工芸にも影響を受けたテーブルウェア など日用食器の数々を展示した。 ①|講演会 「フィンランドのアラビア窯―カイ・フランクと芸術家たち」 講師:山口敦子(岐阜県現代陶芸美術館学芸員) 開催日:7月14日(十)14:00~15:30参加者:54人 食器について詳しく説明した。



展示風景(展示室 A)



展示風景(展示室 B)

内容:本展の監修者である山口氏が、スライドを用いて、まずフィン ランドのアラビア窯の歴史を振り返った。そのあと、日本とも関係の 深いデザイナーのカイ・フランクに焦点を当て《キルタ》などの日用



①講演会「フィンランドのアラビア窯― カイ・フランクと芸術家たち」風景

特別講演会「フィンランドという国と人、その生活とデザイン」 講師:島崎信

関連催事

(武蔵野美術大学名誉教授、日本フィンランドデザイン協会理事長) 開催日: 7月22日(日)14:00~16:00 参加者:72人 内容:北欧に留学経験がある島崎氏が、フィンランドの自然やサウ ナなどの文化について、魅力的な写真を用いながら紹介した。後 半はフィンランドを代表するデザイナー、タピオ・ヴィルッカラらのデ ザインにも言及した。定員を上回る、幅広い年齢層の参加者に、島 崎氏の講演への関心の高さがうかがわれた。



②特別講演会「フィンランドという国と 人、その生活とデザイン」風景

③ 大人のための美術カフェ

開催日:8月25日(十)参加者:29人 ナビゲーター:加藤絵美(当館学芸員)

内容:戦後のフィンランドを代表する作家トイニ・ムオナに焦点を当 て、初期から評価を受ける戦後の時期を中心に、作品を紹介した。 最後は展示室にて、ギャラリーツアーを行った。

広報実績

「フィンランド陶芸の美 | 7 月 28 日東京新聞(夕刊) ・「Around Tokyo | 8 月 3 日朝日新聞(夕刊)

・『北欧テイストの部屋づくり』24号、『Hanako』7月26日号、『月刊ブレーン』9月号

・「ミハエル・シルキン 北欧デザイン前夜の試行錯誤』『芸術新潮』9月号 ほか

(3)	展覧会名	村上友晴ーひかり、降りそそぐ	
	会 期	10月13日(土)~12月6日(木)(47日間)	-
	観覧料	一般 800(600)円、大高生・65 歳以上 600(500)円、中小生無料	
	入館者数	4,223 人	
	展示概要	目黒区ゆかりの作家を久しぶりに紹介する展覧会として、上目黒にアトリエを構え、この年80歳を迎えた美術家村上友晴の世界を、油彩画から版画、そして鉛筆やニードルを駆使した近作である紙の作品など、全35件で構成した。開館当初から当館は村上の作品に注目し、村上の節目となる重要な作品を所蔵してきた。本展では、こうした当館の収蔵作品を核にして、作家蔵、個人蔵の作品から選りすぐり、村上が東京藝術大学の日本画科在籍中から取り組んでいた重厚な「黒」、そしてそのあと展開する漆の肌合いを思わせる「赤」、近年取り組んでいる鉛筆やニードルによる深淵な紙の表現としての「白」など、村上の色に注目して構成し展示空間を考えた。最もメインの展示室では、当館所蔵の黒い油彩画100号2点を大壁面に並置し、サブタイトルにあるように天井の自然採光を取り入れ、光を受ける黒の世界を演出した。小聖堂のイメージを出すため床のコンクリートをむき出しにした中展示室には、14点からなる≪十字架の道≫を、小さな黒い作品≪イコン≫を中心に、左右に振り分けて展示した。また小さな展示室では、激しく強いイメージの作品1点に対し自然石を配置、それぞれの悠久なる時間を呼応させた。こうした静謐な設えと、素材を丁寧にデリケートに駆使して制作する村上作品の質感が作り出した、緊張感ある空間が、豊饒な奥行きを感じさせるものとして評価された。	展示風景(展示室 A) 展示風景(展示室 B) 展示風景(展示室 C)
	関連催事	 ① ミュージアムコンサート 出演:ヴォーカル・アンサンブル カペラ 開催日:11月23日(金・祝) 19:00~20:00 参加者: 75人 内容: パーシモンホールとの共同イベントとして、古楽専門歌手集 団カペラによるグレゴリオ聖歌を、村上友晴≪十字架の道≫が展示 されている展示室Bで披露した。展示室での音楽イベントは近年に ない試みであり、静謐な作品世界に歌声が共鳴する、他にはない 空間となった。定員を上回る来場者に恵まれた。 ② 大人のための美術カフェ 開催日:11月24日(土)15:00~16:00 参加者:27人 ナビゲーター:降旗千賀子(当館学芸員) 内容: 村上友晴の足跡と国内外に及ぶ過去の展示記録、本展準備の裏側を紹介するトークの後、展示室でのギャラリートークを行っ た。 	① ミュージアムコンサート風景② 大人のための美術カフェ風景
	広報実績 等	 ・芥川喜好「形がないことのやすらぎ」〈時の余白に〉読売新聞 ・中井康之(国立国際美術館)「芸術作品について」/2019.1.15 ・美術手帖 web 版 2018 年展覧会ベスト3 (『美術手帖』編集長 	DNP Art Communications

2 ワークショップ事業

(1) ワークショップ夏【自然のモチーフで遊ぶ】

「フィンランド陶芸―芸術家たちのユートピア」展と関連する4回のワークショップを同展中、多彩に展開。やきものの原料となる土や、森などの自然にまつわるプログラムを開催した。参加者には、花瓶や壺などフィンランドの地域性を表した作品を展示室で「みる」こととあわせて、実際に手を動かしながら、その魅力を実感して頂いた。

1	講座名	ワークショップ 1/子ども対象 キヨキヨワークショップ 森のパレード―いろんな生きものになろう!	
	実施日時	8月18日(土)、19日(日) 10:30~16:30 ※2日間コース	
	講師	清瀬ゆり亜(ミュージアム・エデュケーター)	
	対象·定員	小学1年生以上中学生まで 25名(抽選)	THE DAY OF LAND
	参加者数	25 人[申込者数 31 人]	一
	内容	ダイナミックに取り組む子どものためのコースでは、初日はまず、緑色の布を思い切り裂く事から始めた。普段できない行為に子どもたちは歓声を上げ、続いて木の幹に見立てた紙管に、先ほどの布や古着の T シャツを巻き付けて、ワークショップルーム全体に大きな森をつくり上げた。2 日目には、子どもたちは、森に住む生きものをイメージしてここでパレードを行った後、真剣な面持ちで T シャツを切り落とし、さらに布やポンポンなどで思い思いに飾りをつけ、生きものの形態を進化させた。参加した子どもたちは、森ができてから無くなるまでを、全身を使って遊びながら実感してくれたようだった。	ショップルーム全体に大きな森をつ くり上げた。
2	講座名	ワークショップ 2/子ども、大人対象 粘土と語って遊ぼう―見えない「内側」のかたちを探る	
	実施日時	7月28日(土)、8月4日(土) 10:30~16:30 ※2日間コース	
	講師	高木香織(造形作家)	
	対象·定員	小学4年生以上中学生まで10名、高校生以上10名(抽選)	粘土をワイヤで切り出し、中から埋めたも のを掘り出した。
	参加者数	11 人[申込者数 12 人]	
	内容	10 代から 50 代まで、幅広い年齢層が参加した。まずはとことん粘土に触れた後、内側にさまざまな物を包みながら形を作ることとワイヤで切り出すことを繰り返し、絶えず変形させた。そして、一週間乾燥させた粘土を割り中身を掘り出したり、また他の参加者と作品の一部を交換した。明確なゴールのない抽象的な内容ではあったものの、参加者は粘土が刻々と変化する素材であることを実感するとともに、制作を通し、自分の制作意欲にも目を向けることができたようだった。	

3	講座名	ファミリーワークショップ 土のえのぐであそぼう! —みんなの森をかこう	
	実施日時	8月11日(土・祝)、12日(日) 13:00~16:00 ※2日間コース	
	講師	目黒区美術館 TVT(トイコレクションボランティアチーム)	目黒区内を中心に集めた土を用いてえ
	対象·定員	4歳以上の2名1組の家族12組 (申込み順) (未就学児が参加の場合は、大人同伴)	のぐをつくって、生命にあふれる豊かな 森を描いた。
	参加者数	11 組 24 人[申込 27 組]	
	内容	やきものの原料にもなる、土に着目したワークショップ。 当館ボランティアの協力を得て、目黒区内を中心にさまざま な場所から集めた土をふるった後、のりと水を混ぜてえのぐ を作った。赤っぽかったり黒っぽかったりと、微妙に色味の 異なる土の色の豊かさに、参加者たちは大変驚いていた。そ して、段ボールで練習した後、幅8m高さ6mの巨大な不織布 に、フィンランドの自然をイメージしながら、湖や木が生え、 そして木の実や動物などたくさんの命にあふれる森を描きだ した。	完成した作品、幅 8m高さ 6mもの大きな 不織布に土のえのぐで描き上げた森。
4	講座名	遊びの広場 フィンランドの妖精・トントゥとその仲間たちをつくろう!	
	実施日時	7月19日(木)、29日(日)、8月2日(木)、9日(木)、26日(日)、 9月1日(土) 13:00~16:00	
	講師	小川千尋(アーティスト)	
	対象·定員	展覧会来場者	
	参加者数	延べ111人	紙コップの胴体と、紙を丸めた三角帽子
			を組み合わせてつくった妖精・トントゥ。

(2) ワークショップ春 【美術を見る・知るIV】

目黒区美術館では、美術表現をめぐる制作と鑑賞を掘り下げて経験できるワークショップを実施してきた。こどものコースでは身体を使った体験を主とした内容を、大人のコースでは、専門性の高い講座を組み込んで、様々な角度から美術を見て、知ることに踏み込んだ。

1	講座名	こどものためのワークショップ ニューカオカオ星人—美術館で遊ぼう
	実施日時	3月16日(土)、17日(日) 10:30~16:30 ※同一内容を2日間実施

	ナビゲーター	メグロアソビ冒険隊(中村良子・山本桃子・澤村幸子ほか)	
	対象·定員	新小学1年生から中学生まで各日 25名	
	参加者数	16 日:17 人(申込者数 21 人)17 日:17 人(申込者数 18 人)	
	内容	参加した子どもたちは、顔をドーランで真っ白に塗り、いっもとは違う自分に変身。そして、のびのびした気持ちで展示室へ行き、コレクション展を鑑賞した。抽象的な絵画作品に様々な形を発見し、また彫刻作品の真似をして楽しんだ後、作品から受けた刺激を身体で表現する発表を行った。最後は顔のドーランを黒い紙にスタンプするように写し取り、白塗りになった証拠を残していた。今回の参加者にはリピーターも多くみられた。当館のワークショップに子どもの頃から参加していたメグロアソビ冒険隊がナビゲートするプログラムが、回数を重ねる毎に定着していることを示す事例である。	顔をドーランで白塗りにし、全身を使って作品を「鑑賞」した。
2	講座名	おとなのためのワークショップ ラインを探せ!一鉛筆や墨でのびのび描いて遊ぶ	
	実施日時	3月2日(土)、3日(日) 10:30~16:30 ※2日間コース	
	講師	山本晶(画家)	
	対象·定員	高校生以上 20名	LEAT A LAUTE OF
	参加者数	13 人(申込者数 17 人)	
	内容	鉛筆、墨、木炭やコンテなど様々な描画材を用いて、のびのびとした線の表現を楽しむプログラム。参加者同士がポーズを取ってクロッキーをし、また植物などをスケッチしながら、線の表情を探し出した。それらを組み合わせながら、7種類用意した和紙と洋紙から1種類を選んで自由に描き、最後は全員の作品をつなげ、さらに加筆して大きな作品を作り上げた。大きく描くことで描線が変化してみえるさまに、参加者は新鮮な驚きを感じていたようだ。	参加者が描いた作品をつなげて、1 枚の 大きな作品にした。
3	講座名	古典技法への旅 中世の華・羊皮紙に描くミニアチュール 3	
	実施日時 3月10日(日)、21日(木・祝)、24日(日) 10:30~17:30 ※3日間コース		
	講師	石原靖夫(美術家)	プログラム3日目、参加者は慎重に彩色を行った。
	対象·定員	高校生以上 20 名	
	参加者数 19 人(申込者数 21 人)		
	内容	羊皮紙に描くミニアチュール(細密画)の3回目となる本プログラムでは、顔料と卵の黄身を練った絵具で細密に描く古典技法・テンペラ画を学んだ。初日は、模写をする中世の写本から図柄を選んで羊皮紙に転写し、アシーゾという盛り上げ材で金箔を貼る下地をつくった。2日目は、そこに湿気を与えながら金箔を重ねて貼り、3日目は鮮やかな顔料を卵黄で溶いて彩色を施した。中世の古典的な技法を初めて体験する参加者も多く、難しくもやりがいのある内容に、真剣に取り組んでいた。	
		り組んていた。	

3 教育普及事業

(1) ギャラリーツアー

学校との連携事業として、小学校の学年単位での鑑賞教室を受け入れた。

No.	展覧会名等	学校名	開催日	学年	参加者
1	藤田嗣治 本のしごと	五本木小学校	5月31日(木)	4 年生	73 人

(2) アウトリーチ

目黒区美術館にとどまるだけでなく、館外での美術館周知と教育を兼ねた活動。当館の教材トイコレクションをもとに、独自のプログラムで児童館の子ども達とのコミュニケーションを図るなどした。

1	講座名 つみ木でカラフルランドをつくろう!			
	進行			
	開催日 5月26日(土) 13:30~15:00			
	実施場所	目黒区民センター児童館 B1 階 幼児遊戯室		
	対象∙定員	目黒区民センター児童館に来館する子どもと親		
	参加者	53 人(大人23 人/小学生5 人/未就学児童25 人)	実施	
ム。児童館に出張し、コ ぶという内容が基本とな じめ、目黒区美術館のト が主体となって実施して チームに分かれ、どのラ 地を広げられるかの競・ を行った後、できた陣地 ルな積木の国を作り上い ムは、地域に根付き、定 館が連携し、双方の新規		区民センター児童館で毎年開催される春のプログラム。児童館に出張し、コレクションであるトイを使用して遊ぶという内容が基本となっている。プログラムの立案をはじめ、目黒区美術館のトイコレクションボランティアチームが主体となって実施している。今回は、赤・青・黄・緑の4チームに分かれ、どのチームが積木を一番早く積んで陣地を広げられるかの競争「ミッション・イン・ネフスピール」を行った後、できた陣地に積み木を自由に積み、カラフルな積木の国を作り上げた。リピーターも多い本プログラムは、地域に根付き、定着している。また、児童館と美術館が連携し、双方の新規利用者を開拓する機能も担っている。		
2	講座名	トイでつくる美しい湖と森		
	進行	目黒区美術館 TVT(トイコレクションボランティアチーム) 協力:目黒区民センター児童館	JOAT.	
	開催日	11月24日(土)13:30~15:00	B.71	
	実施場所	目黒区民センター児童館 B1 階 幼児遊戯室		
	対象	目黒区民センター児童館に来館する子どもと親	実が	
	参加者数 56 人(大人 26 人/小学生 11 人/未就学児童 19 /		大旭	
	内容	区民センター児童館で実施を重ねている積木で遊ぶ 冬のプログラム。プログラムの立案をはじめ、目黒区美術 館のトイコレクションボランティアチームが主体となって実 施した。前半は木の色そのままの積木を広げ、さらに青		



包風景



拖風景

や緑のトイで彩りを加えて、湖と森を連想させる静かな場所を作った。後半は、季節の移り変わりをイメージし、黄・赤・オレンジのトイで紅葉する森を表現するとともに、人や動物のトイも置いて、賑やかな森を作り上げた。参加者には、アウトリーチのリピーターが増え、子どもとともに参加した大人も手を動かして主体的に参加する人が増えてきており、プログラムの精度の高さが、期待以上の効果をもたらしているといえる。

(3) トイの日

目黒区美術館が所蔵する積木のコレクションを基本に、美しく造形的な積木での感性教育、造形遊びを養うために長年にわたり実施。目黒区美術館 TVT(トイコレクションボランティアチーム) が、当館の教材トイコレクションでの遊びをサポートした。

講座名	トイの日
進行	目黒区美術館 TVT(トイコレクションボランティアチーム)
開催日	2月17日(日)、23日(土) 13:00~16:00
実施場所	目黒区美術館 ワークショップ室
参加者数	延べ 118人
内容	毎年開催している「トイの日」は、当館の教材トイコレクションを活用した人気のプログラムである。 熟練したボランティアチームによって、会場構成がなされ、乳幼児から大人まで、それぞれのペースで自由に楽しむことのできる内容となっている。ボランティアは多彩なトイに関する知識を更新しながら、参加者の好奇心を刺激する働きかけを行い、参加者は、実際に身体を動かすことで、トイの可能性を広げていった。 今回は、トイの製造元であるネフ社の日本代理店、アトリエニキティキからもスタッフが派遣され、積木の遊び方の実地指導も行われた。



実施風景

(4) 目黒区総合庁舎建築ガイドツアー

建築家村野藤吾が昭和 41(1966)年に設計した旧千代田生命本社である目黒区総合庁舎のデザイン的な見どころを解説して歩く毎年人気のプログラム。

(I)	講座名	目黒区総合庁舎建築ガイドツアー			
5	進行	目黒区美術館 建築ボランティア			
4	内容	【通常コース】【和室集中コース】は、建築ボランティアの個性を活かした、多様な切り口で毎年人気が高い。昨年度よ開設した【楽しく見るコース】【英語コース】を開設。英語のコースも好評で、各コースとも積極的なやりとりがみられた。			
		① 4月20日(金)	78 人		
	開催日 (各日 14:00	② 4月28日(土)	92 人		
	~16:00)	③ 5月20日(日)	84 人		
		④ 6月1日(金)	90 人		



通常コース ツアー風景

対象・定員 中学生以上、各回 70 名 (申込み順)	
料金等	参加費:500円
参加人数	延べ 344 人

(5) 館長美術講座

インドに留学し、仏教遺跡の実地調査を多数行ってきた秋山館長が、自ら撮影した数々の貴重な画像とともに、仏教関連遺跡や美術について、解りやすく語るプログラム。

	講座名	目黒区美術館館長トークⅢ
1		ブッダの生涯と美術
③ 講師 秋山光文(当館館長)		秋山光文(当館館長)
館長による美術講座の第三弾。今回はで」「正覚から精舎の成立まで」「ブッダ最行で」「正覚から精舎の成立まで」「ブッダのたる道」の3つのテーマを設け、ブッダの生涯を閉じるまでのエピソードを、インように造形化して受け継いできたかにら現地で撮影した画像とともに辿った。都内・近県の方々からも申し込みがあり、ま		館長による美術講座の第三弾。今回は「誕生から出城まで」「正覚から精舎の成立まで」「ブッダ最後の旅一涅槃にいたる道」の3つのテーマを設け、ブッダの誕生から80年の生涯を閉じるまでのエピソードを、インドの人々がどのように造形化して受け継いできたかについて、館長が自ら現地で撮影した画像とともに辿った。近隣だけではなく都内・近県の方々からも申し込みがあり、また連続して参加する受講者も多く見られ、関心の高さが窺われた。
	88/出口	① 8月22日(水) 18:30~19:45 63人[申込者数71人]
	開催日	② 8月29日(水) 18:30~19:45 66人[申込者数82人]
③ 9月2日(日)14:00~16:00 6		③ 9月2日(日)14:00~16:00 66人[申込者数82人]
	対象·定員	高校生以上各回 50 名 (申込み順)
参加者数 延べ 195 人		延べ 195人



第3回 講座風景

(6) デザインキャンプ

今年で8回目となるハーマンミラージャパン株式会社との共同企画は、近年人気のプログラムとして定着してきた。

	講座名	ハーマンミラーで、《椅子》と遊ぶ
1	神座石	&イームズ 16mm映画の上映
5	88/25 口	①3月30日(土)10:30~16:30
2	開催日	②3月31日(日)10:30~17:30
	実施場所	①ハーマンミラーストア、ハーマンミラーショールーム
	夫 肔场別	②目黒区美術館ワークショップ室
	講師	①石田潤(リンク建築設計工房/建築家)
		②降旗千賀子(当館学芸員)
	対象·定員	①高校生以上 20 名 ②高校生以上 50 名
参加者 ① 22 人(申込者数 28 人) ②65		① 22 人(申込者数 28 人) ②62 人(申込者数 63 人)



初日は、ハーマンミラーストアで椅子をスケッチ。

内容

今回は椅子に着目し、初日はまず、ハーマンミラーストアでたくさんの椅子から、気になるものを選んでスケッチを行った。午後は、オフィス用品を展示するショールームへ移動し、講師のつくった椅子カードで遊んだ後、1枚の成形合板を立体的に立ち上げた椅子の写真をみながら、もともとのかたちを想像して、椅子のペーパークラフトを組み立てた。設計図がないため、参加者には少し難しかったようだが、じっくりと椅子に向き合う1日となった。

2日目は、『ファイバ・グラス・チェア』や、『パレード』など当館が所蔵する、イームズ関連の貴重な16mmフィルム34本を一挙に上映した。長時間にも関わらず、参加者の滞在時間は長く、その関心の高さがうかがわれた。



2 日目は、当館が所蔵するイームズのフィルム 34 本を一挙公開した。

4 その他美術に関する事業

(1) 博物館実習の受け入れ

学芸員資格取得単位修得のため、当館において実習を希望したい旨の依頼が多くあることから、 平成8年度を初年度としてこれを受け入れている。実習期間、実習内容については、担当学芸員と面接により決定する。30年度は12人の学生を受け入れた。

【30年度受入実施校】

東洋英和女学院大学2人、お茶の水女子大学、桜美林大学、女子美術大学、清泉女子大学、専 修大学、多摩美術大学、法政大学、明治学院大学、和光大学、東京女子大学大学院 各1人

(2) 広告事業等(件数等広報一覧詳細については後掲「補足資料4」参照。)

① 広報事業

- (1) 当館ホームページをリニューアル
- (2) フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、メルマガ会員情報配信
- (3) めぐろ区報、目黒区ホームページ
- (4) プレスリリース、ポスター・チラシの発送
- (5) 新聞掲載
- (6) JR 目黒駅広告看板掲出(ポスター)
- (7) JR 目黒駅周辺案内図「ナビタ」掲出
- (8) 都営バス天吊り広告
- (9) 目黒区総合庁舎西口ロビー展示(7/30~8/3)
- (10) 近隣商店会(7商店会)へのチラシ配布協力依頼
- (11) ミューぽん(スマートフォンアプリ)利用(111名)※29年度は88名
- (12) Wi-Fi 環境の整備に伴い、所蔵作品等を紹介するスペシャルコンテンツ「目黒区美術館って こんなとこ!」を制作した。

② 共通入館券「ぐるっとパス」事業

30年度も29年度同様、都内の美術館・博物館等の普及活動や新たな需要の開拓等を目的とした「東京の美術館・博物館共通入館券実行委員会・ぐるっとパス」に参加した。実行委員会が、参加館の負担金、事業収入等により共通入館券の発行、ポスター・パンフレットの作成その他広報を行い、共通入館券の販売及び入館料の収入、並びに負担金額は年度末に精算される。

【実施実績】

年度	参加館	共通入館券売上冊数	共通入館券による入館者数
30年度	92館	295冊 (37, 653冊)	5, 136人 (300, 140人)
29年度	80館	193∰ (35, 675∰)	3,966人 (241,103人)

^{*}上段は目黒区美術館、()内は全体数[参加館、「ぐるっとパス」事務局取扱、委託販売の合計]

③ 目黒区総合庁舎西口ホール 目黒区美術館広報展示

目黒区民を主な対象とし、当館の立地や収蔵品などの概要、また展覧会事業や教育普及などの活動をパネル仕立てで展示する広報活動を、例年に引き続き行った。(平成 30 年 7 月 30 日 (月)~8 月 3 日(金))





④ 報告書作成

- •目黒区美術館年報 平成 27(2015)·28(2016)·29(2017)年度版 平成 31(2019)年 3 月 29 日発行
- ・展覧会やワークショップについての報告を、ミュージアムシートとして発行した。 No.20「1987年に開館した目黒区美術館の30年」平成30(2018)年8月30日発行
- No.21「フィンランド陶芸 芸術家たちのユートピア」 平成 30(2018)年 10 月 31 日発行
- No.22「村上友晴 ひかり、降りそそぐ」 平成 31 (2019) 年 3 月 20 日発行
- No.23「めぐろの障がい者アート展の開催にむけて」平成31(2019)年3月31日発行

第2 受託事業(定款第4条第1項第2号)

1 指定管理事業展覧会

子どもたち展は、目黒区の子どもたちによる表現活動の成果を、学校と地域を結びつける展示として、美術館という場を機能させながら、連携のもと例年通り実施できた。

		<u> </u>	
(1)	展覧会名	めぐろの子どもたち展	
	会 期	平成 31 年1月 19 日(土)~2 月 3 日(日)(14 日間)	
	観覧料 無料		
	入館者数 10,499 人		M
	展示概要	目黒区立の幼稚園・こども園、小・中学校の子どもたちの作品を、表現活動の成果として展示する本展は、子どもたちの鑑賞教育の場としても機能している。教職員の手により行われ、それを鑑賞することで、展示は保護者や地域の人々が、教育現場における子どもたちの活動を理解する場として長きにわたりその役割を果たしている。今回は、「米国ジョージア州チェロキー郡児童・生徒絵画作品展」及び「中国北京市東城区児童・生徒書画作品展」を同時開催した。作品数:4,173点	小学校[



小学校図工展示室の学校見学風景 (展示室 A)

(2)	展覧会名	目黒区美術館コレクション展 コレクションの〈現在〉一絵画・彫刻・版画	
	会 期	2月16日(土)~3月24日(日)(32日間)	
	観覧料	一般 600 (450) 円、大高生・65 歳以上 450 (350) 円、中小生無料	
	入館者数	2,447 人	
	展示概要	当館のコレクションを紹介する所蔵品展として、企画展の開催や作品展示をきっかけに収蔵してきた作品の中から、1980 年代以降の現代美術を取り上げた。現代彫刻の青木野枝・多和圭三、鉛筆による細密絵画の篠田教夫・寺崎百合子、写真の山中信夫の作品ほかを紹介した。また「色」をテーマにしたシリーズ展覧会『色の博物誌』の「緑一豊潤な影」(2001 年)、「黄 一 地の力&空(くう)の光」(2004 年)の出品作家・鈴木省三の絵画を特集した。	
大人のための美術カフェ〈特別編〉 美術トーク「鈴木省三の絵画の愉しみかた」 開催日:3月9日(土)15:00-16:30 参加者:80人 ゲストスピーカー:小島靜二氏(小島びじゅつ室主等 内容:現代美術のコレクターであり、「小島びじゅつ室 ある小島氏による講座。ワークショップでの講義の後、 移動し、当館にご寄贈頂いた作品と小島氏のご所蔵		美術トーク「鈴木省三の絵画の愉しみかた」 開催日:3月9日(土)15:00-16:30 参加者:80人 ゲストスピーカー:小島靜二氏(小島びじゅつ室主宰) 内容:現代美術のコレクターであり、「小島びじゅつ室」オーナーで ある小島氏による講座。ワークショップでの講義の後、展示室 B に 移動し、当館にご寄贈頂いた作品と小島氏のご所蔵品からなる鈴 木省三特集展示を見ながら作品の魅力を語って頂いた。定員を上	



展示風景(展示室 A) 撮影:山本糾



展示風景(展示室 B) 撮影:山本糾



展示風景(展示室 C) 撮影:山本糾



実施風景

2 作品の保管・活用

(1) 寄贈·寄託作品

寄贈(計79件)

NO	作家名	作品名
1~19	寺崎 武男	「巴里 ニウフの橋」他 18件
20~36	武内 鶴之助	「川治温泉近く」他 16 件
37~56	山下 新太郎	「山下峯子」他 19件
57	松田 文雄	「早春の庭」
58~62	都鳥 英喜	「ヴィラローツパリ宿舎」他4件
63~65	土屋 幸夫	「無題」他2件
66	鈴木 省三	「森Ⅱ」
67	篠田 教夫	「海辺の断崖」
68~77	秋岡 芳夫	「静物」他9件
78	吉村 弘	サウンド・オブジェ等資料一式
79	伊原 宇三郎	「伊原宇三郎滯欧期資料群」一式

寄託(計2件)

NO	作家名	作品名
1~2	鈴木 省三	「静かな呼吸Ⅰ」他1件

(2)作品貸出

作品貸出 件数 点数 = 合計 39件 86点

① 1件/1点 ★前年度より継続(巡回展の為)

中村研一「モレー風景」

展覧会名:没後50年中村研一展

貸出先:新居浜市美術館、福岡県立美術館(平成29(2017)年度に貸出済)

会期:[新居浜]4月28日~6月10日

貸出期間:平成30(2018)年1月24日~6月20日

② 2件/2点 ★前年度より継続(巡回展の為)

阿部展也「作品1、WHITE SCRIPT (D)」

阿部展也「SCRITTURA in BIANCO」

展覧会名:阿部展也展―あくなき越境者

貸出先 :新潟市美術館、埼玉県立近代美術館、広島市現代美術館(平成29(2017)年度に貸出済)

会期 :[新潟]平成30(2018)年6月23日~8月26日、[埼玉]9月15日~11月4日

貸出期間:平成30(2018)年3月13日~11月14日

③ 28 件/75 点 ★前年度より継続(巡回展の為)

藤田嗣治作品より

- ·「葉書(澤鋻治宛)」(12 点)
- •「動物群」
- •「赤毛の女」

- ・「メキシコの少年」
- ・「シャーマン氏像」
- ・「人形を持った少女」
- ・「小鳥と少女」
- •「接吻」
- •「静物(糸巻)」
- •「静物(インク壺)」
- •「立っている裸婦」
- •「横たわる裸婦」
- •「裸婦」
- •「裸婦と猫」
- •「帽子をかぶった少女」
- •「少年像」
- ・「グッバイ・ニューヨーク」
- 「二匹の猫」
- ・「書簡(フランク・シャーマン宛)」(28 点)[合計便箋 34 枚]【2 件 28 点】
- ・陶器「顔(8 枚組皿)」「エッフェル塔」「アダムとイヴ」「燭台女」「猫とねずみ」(5 点)【1 件 5 点】
- ・「キス・ミー」(顔)・(全身)【1件2点】
- 「円形テーブル」
- ・「トランク(遺品)」
- ・「ポスター『時代の証人の画家たち―青春』展」
- ・「裸婦(キキ・ド・モンパルナス)」
- •「自画像」
- ・「10人の子どもたち」

展覧会名:「没後50年 藤田嗣治 本のしごと」展

貸出先 :ベルナール・ビュフェ美術館、東京富士美術館、西宮市大谷記念美術館

会期 :[ビュフェ]平成 30(2018)年6月23日~10月30日[富士]平成31(2019)年1月19日~3月24日

貸出期間:平成29(2017)年12月16日~平成31(2019)年3月27日

④ 2件/2点

藤田嗣治「鶴」

藤田嗣治「殉教者」

展覧会名:没後 50 年 藤田嗣治展

貸出先 :東京都美術館、京都国立近代美術館

会期 :[東京]平成 30(2018)年7月31日~10月8日、[京都]10月19日~12月16日

貸出期間:平成30(2018)年7月19日~12月22日

⑤ 1件/1点

白髪一雄「天機星智多星」

展覧会名:没後10年 白髪一雄「水滸伝シリーズ」展

貸出先:公益財団法人尼崎市文化振興財団(尼崎市総合文化センター 美術ホール)

会期 :平成 30(2018)年11月10日~12月16日 貸出期間:平成 30(2018)年10月23日~12月25日

⑥ 2件/2点

矢崎千代二「ロンドン橋」

矢崎千代二「マルセーユ」

展覧会名:矢崎千代二 絵の旅

貸出先 :横須賀美術館

会期 :平成 30(2018)年 11 月 17 日~12 月 24 日貸出期間:平成 30(2018)年 11 月 6 日~1 月 8 日

⑦ 2件/2点

小川治平「普選の花」(東京パック原画)

小川治平「憤、この立憲政治」(東京パック原画)

展覧会名:Oh!マツリゴト 昭和・平成の日本のヒーロー&ピーポー

貸出先:兵庫県立美術館

会期 : 平成 31(2019)年 1 月 12 日~3 月 17 日

貸出期間:平成30(2018)年12月15日~平成31(2019)年3月24日

⑧ 1件/1点

福沢一郎「大砲のある静物」

展覧会名:福沢一郎展 このどうしようもない世界を笑いとばせ

貸出先:東京国立近代美術館

会期 : 平成 31(2019)年 3 月 12 日~5 月 26 日

貸出期間:平成31(2019)年3月1日~5月下旬(予定)

(2) 資料貸出

資料貸出 件数 点数 = 合計 2件 54点

藤田嗣治関係図書資料より ★前年度より継続(巡回展の為)

合計 書籍 23 点

展覧会名:「没後50年 藤田嗣治 本のしごと」展

貸出先:ベルナール・ビュフェ美術館、東京富士美術館、西宮市大谷記念美術館

会期 : 「ビュフェ] 平成 30(2018) 年 6 月 23 日~10 月 30 日 [富士] 平成 31(2019) 年 1 月 19 日~3 月 24 日

貸出期間:平成29(2017)年12月16日~平成31(2019)年3月27日

若山為三関係資料より

合計 31 点

・若山為三宛 書簡(ポストカード)27枚

·『嫩草会展』画集 昭和5年(1930)1冊

・若山為三個展案内ハガキ 1枚

·「若山為三氏作品展観」1枚

・「若山為三邦画会趣意」1枚

展覧会名:「美の新風~奈良と洋画~」展

貸出先 : 奈良県立美術館

会期: 平成30(2018)年7月21日~9月17日貸出期間: 平成30(2018)年7月5日~9月21日

3 区民ギャラリーの貸出(利用状況については後掲「補足資料3」参照)

区民ギャラリーの貸出に関する業務を行った。利用率は昨年同様好調であった。 空き状況については従来のホームページでの情報公開、メルマガ情報配信、チラシの配布に加え、 SNS 上に空き状況を配信した。また、昨年に引き続き新規利用者の開拓を狙い、美術関係学部がある学校に利用案内を送付した。

保守メンテナンス等については、

- ①毎年行っている展示壁のクリーニングを行った。
- ②展示台の収納方法について検討し、表示を分かり易くした。
- ③倉庫の整備を行い、軸用ハンガーの収納場所等変更した。
- ④展示ワイヤーを100本新規購入した。
- ⑤利用案内を開館以来大幅に更新した。

なお、展示台については利用者から相変わらず重くて出し入れが大変だという意見が多数あるが、再制作には多額の費用がかかるため、計画的に予算化できるよう区への働きかけを行っていく。

【利用実績】

年度	利用実延面数	利用料収納実績	利用率	入館者数
30年度	548面	5, 200, 750円 (5,458,000円)	95. 8%	延べ31, 321人
29年度	570面	5, 022, 500円 (5,769,750円)	99. 0%	延べ27, 935人

^{*}利用料収納実績の上段は収納日の年度の合計、()内は当該年度の決算数値である。

第2 受託事業(定款第4条第1項第2号)

1 その他の受託事業

めぐろオータムアート

目黒区との共催事業。めぐろパーシモンホールとの連携事業として、音楽と美術、音楽と建築の融合をテーマにワークショップ等を実施した。

(1)		音楽と美術のワークショップシリーズ第7回
	講座名	「音の玉手箱」
		一竹と木で作るサウンドオブジェと民族楽器
	講師	関根秀樹(技術文化史研究家/和光大学、桑沢デザイン研究所、多摩美術大学 講師)
	開催日	10月27日(土)、28日(日) 各日10:30~16:30 [全2日間]
	実施場所	目黒区美術館
	対象·定員	小学 3 年生以上 20 名
	参加者数	14 人



1日目

	内容	パーシモンホールとの合同企画の第7回目となるプログラム。今回は、竹や木で不思議な音の出る楽器(サウンドオブジェ)を制作した。1日目は、長年原始技術史や民族文化史等を研究してきた関根氏が、スライドを用いた民族楽器のレクチャーや、自ら持参した楽器による実演を行った。その後、参加者たちは竹をくり抜くなどして、法螺貝のような音の出る「竹ボラ」や鳥の鳴き声のような「カッコウ笛」などを制作した。普段刃物を使い慣れないためか最初は手間取っていた参加者も、次第に道具を使うことに慣れていった。2日目は、糸をつけて振り回す楽器を中心に制作し、低音が出る「うなり木」や、高い音の出る「虫笛」などを制作した。最後には、それぞれが作った楽器を持って演奏会を行った。特定の曲を演奏するわけではないものの、独特のリズムが身体中に響いてくるような竹の楽器の音を、演奏している参加者はもちろん、道行く人もまた楽しんでいたようだ。	2 日目
(2)	講座名	目黒建築めぐり塾「親子東大探検隊」	
	講師	折茂克哉(東京大学教養学部駒場博物館助教)	
	開催日	10月20日(土) 10:00~12:00	
	実施場所	東京大学駒場 I キャンパス、東京大学駒場博物館	
	対象·定員	小学4年生~6年生とその保護者2名1組10組	2000
	参加者数	15 人[7 組+1 人]	
	内容	近年連続で開催し好評を博している、親子一組で東京大学キャンパスを回り、その歴史と建築の魅力に触れるコース。 親子双方にとって充足感の高いイベントとなるよう、子ども向けの解説を基本としながら、大人向けの詳細な解説も随時行うよう工夫がなされた。東京大学の歴史的な背景から誕生した建築を、折茂氏の解説を聞きながら子細に見ることで、建築の魅力や意義を再認識し、親子で建築に親しむことのできる有意義なプログラムとなった。	東京大学駒場キャンパスでの実施風景
(3)	講座名	目黒建築めぐり塾 「『駒場』を『読む』ー東京大学駒場キャンパスと旧前 田侯爵家本邸」	
	講師	永井達也(建築家)、岸敏彦(建築家)、折茂克哉(東京大学教養学部駒場博物館助教)	
	開催日	10月20日(土) 13:30~16:30	東京大学駒場キャンパスでの実施風景
	実施場所	東京大学駒場 I キャンパス、東京大学駒場博物館、旧前田侯 爵家本邸	
	対象・定員	高校生以上 20 名	
	参加者数	20 人	

|--|

第3 その他事業(定款第4条第1項第4号及び第4条第2項)

1 芸術文化活動団体等や学校教育への協力・支援

(1) 区展(区民作品展)への協力

絵画、写真、書、手工芸など区民の美術作品を公募展示する区展実行委員会にオブザーバー参加し、事前打合せから会場等の設定・撤去、展覧会の運営、広報等に協力した。

· 会期:9月19日(水)~9月30日(日)(11日間)

入場者数:3,211人出品点数:510点

(2) 区内美術4団体への協力

共催事業として区民ギャラリーを活用して各団体の展覧会を開催した。美術館として区報掲載や 住区センター・地区サービス事務所へのチラシ配付等広報に協力した。

- ① 目黒区写真美術協会展 協会都合により実施無し
- ② 目黒区書作家協会展 (会期:5月16日(水)~20日(日)、入場者数:328人)
- ③ 目黒区美術家協会展 (会期:6月20日(水)~24日(日)、入場者数:243人)
- ④ 目黒区美芸作家協会展(会期:平成31年3月26日(火)~31日(日)、入場者数606人)

(3) 区内等中学校への協力

区内等中学校の職場体験及び職場訪問に協力した。

- 8月9日(木) 私立普連土学園中学校(港区)3年生、2人
- 平成31年1月16日(水)~18日(金)目黒区立目黒中央中学校2年生、2人

(4) 視察/研修等の受け入れ

- · 5月18日(金) 日本大学 通信教育部博物館実習Ⅱ(見学実習) 16人
- ・ 6月9日(土) 杉野服飾大学「藤田嗣治 本のしごと」展鑑賞・解説 8人
- 6月16日(土) 糸魚川市建設業協会 目黒区総合庁舎見学・解説 16人
- ・ 6月17日(日) 東京家政大学 博物館学芸員資格取得コース 引き出し博物館見学 53人
- 8月7日(火) 宮城学院女子大学 博物館実習施設見学 17人
- 8月9(木)/18(土)/19(日) 目黒区立学校教員 中堅教諭等資質向上研修 I 1人
- 9月5日(水) 目黒区職員労働組合保育園支部 保育学習会 19人
- ・ 9月6日(木) 東京家政大学造形表現学科「フィンランド陶芸」展鑑賞・解説 48人
- 12月5日(水) 目黒区教育会中学校研究部会美術部門 土絵具制作研修 7人

2 危機管理体制

平成31年1月31日に震災を想定した避難訓練を実施した。訓練は目黒消防署指導のもと、目黒区美術館消防計画に基づき職員・監視員・受付スタッフが参加して行った。併せてAED講習も実施した。

3 収益事業等(ミュージアムショップ、ラウンジ運営)

(1)ミュージアムショップ(通年)での取り組み

- 商品ラインアップの入れ替えを行い、リピーター利用者が飽きのこない工夫をした。
- 各展覧会に関連した書籍等を販売し、手数料収入を得た。
- ・ 展覧会図録については、1年を通してホームページから簡単に申し込み可能な通信販売を実施しており、遠隔地のお客さまには大変好評であった。(電話、FAX申し込みも可)

【藤田嗣治 本のしごと】展

- ・ ポストカードが大変好評で 35 種計 11,002 枚を売り上げた。その他、チケットフォルダ・クリアファイルに加え小皿セット等も販売した。
- ・ 図録も大変好評で、合計 1,443 冊売り上げた。

【フィンランド陶芸】展

- 1 階エントランスにおいて、週末限定でアラビアなどのヴィンテージ食器類を販売するポップ アップショップの特設会場を設け、来館者に喜ばれた。
- ・ 図録をはじめ、関連書籍、ポストカード、マスキングテープ、ピンバッデ等を販売した。

【村上友晴】展

・ 当館ロゴマーク入りのトートバッグ発売記念として図録購入者にプレゼントする企画を行った ところ、大変好評で、図録は会期中に完売した。

(2)ラウンジでの取り組み

- ・「藤田嗣治 本のしごと」展では、藤田嗣治にちなみフランスの菓子であるアマンディーヌをドリンクとセットで販売し、187 セット売り上げた。
- ・「フィンランド陶芸」展では、フィンランドの代表的ブランドである「マリメッコ」の紙ナプキンを 焼き菓子(パウンドケーキ)に添え、会期限定で販売したところ大変人気が高く合計 266 個を 売り上げた。また、夏の展覧会当館恒例の炭酸飲料としてレモネードを販売し、258 本売り上 げた。

4 ボランティア活動

ボランティア会員103人(平成31年3月31日現在)が、5班(ラウンジ班、トイコレクション班、建築班、広報班、資料整理班)に分かれ、美術館運営に関するボランティア活動を行った。

ボランティア研修として、9月14日にバスツアーを開催し、遠山記念館と大宮盆栽美術館を見学した。総勢57人の参加となり、29年度に引き続きバス2台で実施する結果となった。

- ・ ラウンジ班: 展覧会開催期間延べ201日(区展含む)にわたり、ラウンジ運営に協力した。
- ・ トイ・コレクション班: アウトリーチ2回及び「トイの日」2日間、夏のワークショップ恒例のファミリーワークショップ「土えのぐであそぼう! みんなの森をかこう」の企画から実施まで精力的に活動した。
- 建築班: 目黒区総合庁舎建築ガイドツアー及びめぐろオータムアート事業に協力した。
- ・ 広報班: 展覧会のチラシ、ポスター発送作業(年間4回)に協力した。
- ・ 資料整理班: 展覧会のデータ入力補助や資料整理のほか、作品リストや展覧会カレンダー、各種案内の英文翻訳を行った。

平成30年度 展覧会事業実施状況

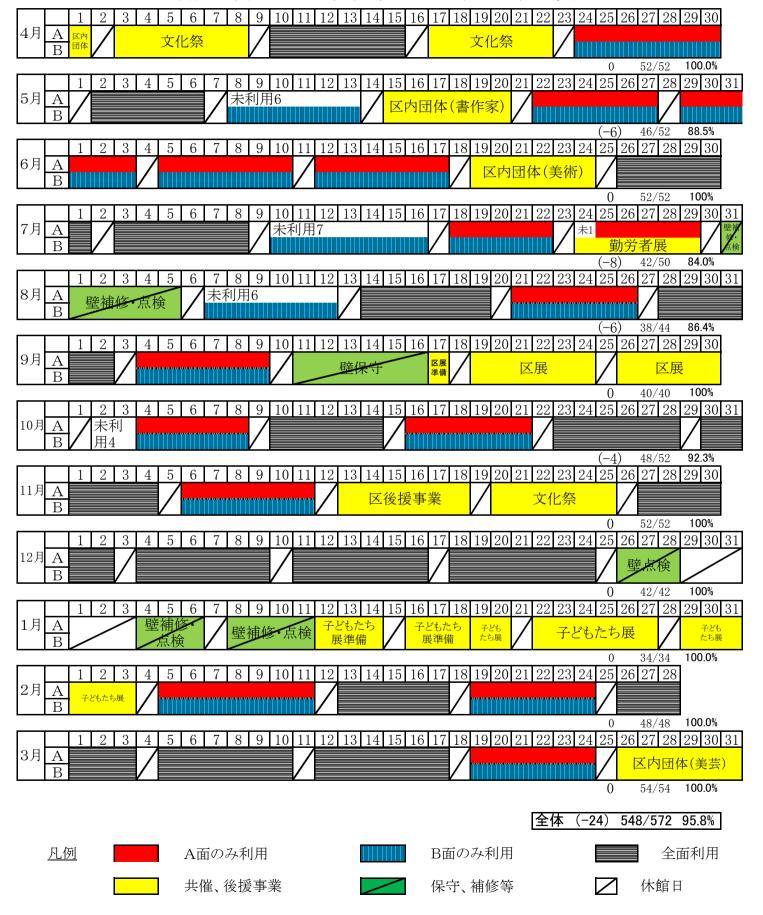
	X		没後50年 藤田嗣治 本のしごと	フィンランド陶芸	村上友晴	めぐろの子どもたち展	コレクションの〈現在〉	1111111
414	期間		$H30.4.14\sim6.10$	H30.7.14~9.6	H30.10.13~12.6	$H31.1.19 \sim 2.3$	$H31.2.16 \sim 3.24$	
羅	日数	-	20	47	47	14	32	190
入館者	入館者数(人)	日標	6,000	7,000	3,000	10,000	3,000	32,000
		実績	10,834	10,211	4,223	10,449	2,447	38,164
争	有料		5,863	5,772	1,702	0	703	14,040
	一般(下記以外)		4,186	4,488	1,227	0	423	10,324
	高校·大学·高齢者		1,677	1,284	475	0	280	3,716
無	菜		4,971	4,439	2,521	10,449	1,744	24,124
	招待券		2,606	2,323	1,516	0	1,012	7,457
77	ぐるっとパス		2,036	1,596	875	0	629	5,136
,	幼児・小・中学生		92	342	54	0	78	266
	小学生ギャラリーツアー		22	0	0	2,252	0	2,327
	その他(ピリエ会員等)		162	178	92	8,197	25	8,638
入館者	入館者割合(%)							
——————————————————————————————————————	有料		54.1	56.5	40.3	0.0	28.7	36.8
無	熊芩		45.9	43.5	59.7	100.0	71.3	63.2
1日票	1日当たり入館者数(人)		217	217	06	746	92	201
入館料	入館料収入(円)		5,415,180	4,275,620	1,258,410	0	387,610	11,336,820
	備考							

*「その他」は内覧会参加者、ピリエ等の入館者数(「めぐろの子どもたち」展については一般入館者数である)

平成30年度 展覧会入館者数等の推移

	区分		平成30年度	平成29年度	前年度比較
	事業	美数	5	5	0
展	開館	日数	190	184	6
展覧会事業		有料	14,040	13,840	200
	入館者数 (人)	無料	24,124	23,704	420
業		合計	38,164	37,544	620
	観覧料	11,336,820	9,893,400	1,443,420	
	春夏ワークショップ	開催数(回)	6	7	△ 1
		参加者数(人)	126	153	△ 27
	ギャラリーツアー	開催数(回)	1	6	\triangle 5
	4479-77-	参加者数(人)	73	384	△ 311
劷	トイコレクション	開催数(回)	2	2	0
育	アウトリーチ	参加者数(人)	109	83	26
教育普及事業	トイの日 (29 年度は「ヨーロッパ の木の玩具」展でプレ	開催数(回)	2	47	△ 47
	イコーナーとして開催)	参加者数(人)	118	2,820	△ 2,702
ワー	庁舎建築ガイド	開催数(回)	4	4	0
- クショップ事業含む	ツアー	参加者数(人)	344	343	1
	デザインキャンプ	開催数(回)	1	1	0
	ブリイン イヤン ブ	参加者数(人)	84	7	77
	遊びのひろば	開催数(回)	6	1月/出 ♪>1	6
	煙いのういろは	参加者数(人)	111	開催なし	111
	始目羊怎葉应	開催数(回)	3	3	0
	館長美術講座	参加者数(人)	195	159	36
	大人のための	開催数(回)	4	3	1
	美術カフェ	参加者数(人)	179	49	130
	合計	開催数(回)	27	23	4
	口口	参加者数(人)	1,339	3,839	△ 2,500

平成30年度 目黒区美術館 区民ギャラリー利用状況



平成30年度 広報一覧

広報 内容		広幸	最手段	件数	数等	備考
	当館ホームペー	37			582,450件(H30)	全体アクセス数
					493,981件(H29)	
	めぐろ区報区ホームページプレスリリース送付ポスター・チラシ送付JR目黒駅広告看板掲出(有料広告)					事業毎
						事業毎
					約300件	各展覧会毎
					約700件	各展覧会毎
					通年	
各展	JR目黒駅周辺案内図「ナビタ」掲出(有料広告)			通年		
ment to	都営バス天吊り広告(有料広告)				1路線	通年
					3件	藤田嗣治 本のしごと展
ワー	並租租業(左約)	:		7件	2件	フィンランド陶芸展
クシ	利用物戦(1974)	掲載(有料広告)		(1+	2件	村上友晴展
ヨ					0件	コレクション展
ップ	ッ プ ぐるっとパス事業参加(有料:分担金)		(有料:分担金)			通年
等		ж-т	7/14-8/31	関東一円、20~40代を中心とした男女ユーザー		フィンランド陶芸展
	フェイスブック・ インスタグラム広告 (有料広告) 期 10/12-11/9			東京・神奈川・埼玉・千葉、 男女ユーザー	20~40代を中心とした	村上友晴展
			2/15-3/1	東京・神奈川・埼玉・千葉、20〜40代を中心とした 男女ユーザー		コレクション展
	メールマガジン		9件	登録者数:363人	事業毎	
	ツイッター フェイスブック インスタグラム(2019.2.1開始)		33件	フォロワー数:11,464人	事業毎	
			27件	フォロワー数:1,006人	事業毎	
			3件	フォロワー数:59人	事業毎	
X	区 利ギ 用 ヤ 案 ラ 内 リ し し し が こ う の で う の り り し り し り し り し り し り り り し り り り り			582,450件(H30)	全体アクセス数	
足.			493,981件(H29)		土件ノノビハ奴	
用案				3件	空き室発生時	
カリ						
			へ空き情報チラシ送付			
区	西口ロビーパネ	ル展え	ŕ		5日間	7.30(月)~8.3(金)
庁 広舎	1階食堂近くの掲	易示板	利用		1か所	通年
報等で	文化•交流課窓	口等				
0	めぐろ観光まち~	づくり	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
	中体は五十01年			1		

上記実績は平成31年3月31日現在。

2 処務の概要

(1) 重要な契約の概要

契約名	契約年月日	相手方	契約趣旨
目黒区文化ホールの管理 に関する基本協定書	平成26年4月1日	目黒区長	1 管理の業務の範囲 (1) 目黒区文化ホール条例第4条に規定する事業に関する業務 (2) 施設の利用の承認、不承認、制限その他の利用に関する業務 (3) 施設及び器具等の日常の維持管理に関する業務 2 協定の期間 平成26年4月1日から平成31年3月31日まで
目黒区美術館の管理に関 する基本協定書	平成26年4月1日	目黒区長	1 管理の業務の範囲 (1) 目黒区美術館条例第3条に規定する事業に関する業務 (2) 本施設の観覧、特別観覧及び区民ギャラリーの利用の承認、不承認、制限その他の利用に関する業務 (3) 施設及び器具等の日常の維持管理に関する業務 2 協定の期間 平成26年4月1日から平成31年3月31日まで
目黒区文化ホールの管理 の業務に係る個人情報取 扱覚書	平成26年4月1日	目黒区長	目黒区文化ホールの管理に関する基本協定書第17条(個人情報の保護)に基づく覚書
目黒区美術館の管理の業 務に係る個人情報取扱覚 書	平成26年4月1日	目黒区長	目黒区美術館の管理に関する基本協定書第17条(個人情報の 保護)に基づく覚書
目黒区文化ホールの管理 運営に関する平成30年度 協定書	平成30年4月1日	目黒区長	平成30年度における目黒区文化ホール管理業務の業務内容 及びその実施の対価として支払われる管理経費を定める協定書
目黒区美術館の管理運営 に関する平成30年度協定 書	平成30年4月1日	目黒区長	平成30年度における目黒区美術館管理業務の業務内容及び その実施の対価として支払われる管理経費を定める協定書

(2) 財団運営会議開催状況

回数	開催年月日	議 題
	平成30年5月8日	平成29年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団決算書の提出及び監査
第1回		理事会提出議案等の確認
		評議員会提出議案等の確認
		その他
第2回	平成30年5月29日	監査報告書の提出
		理事会提出議案等の確認
		評議員会提出議案等の確認
		その他
第3回		理事会提出議案等の確認
	平成30年9月27日	評議員会提出議案等の確認
		平成31年度の区に対する予算要求について
		その他
第4回	平成31年2月5日	理事会・評議員会提出議案等の確認
277 → E		その他

(3) 理事会・評議員会開催状況

理事会

回数	開催等年月日	議案番号等	件 名	
		議案第1号	・平成29年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団決算書(案)	
第1回 平成30年6月5日		議案第2号	・平成30年度目黒区文化ホール事業計画の変更(案)	
		議案第3号	・平成30年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団補正1号予算書(案)	
		議案第4号	・平成30年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団定時評議員会の招集について(案)	
		議案第5号	・公益財団法人目黒区芸術文化振興財団退職手当支給規程の一部を改正する規程	
	平成30年6月5日	議案第6号	・公益財団法人目黒区芸術文化振興財団給与規程の一部を改正する規程	
		議案第7号	・文化ホール及び目黒区美術館の特定費用準備資金保有の変更について(案)	
		協議事項	・平成31年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の事業計画(素案)について	
			・平成30年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の事業報告について	
		報告事項	・理事長・副理事長・常務理事の職務執行状況の報告について	
			・大ホール音響関係機器更新に伴う大ホールの休館について	
第2回 平成30年10月1		議案第8号	・平成30年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団第2回評議員会の招集について	
		議案第9号	・平成30年度目黒区文化ホール事業計画の変更(案)	
	平成30年10月16日	議案第10号	・公益財団法人目黒区芸術文化振興財団評議員選定委員会委員の選任について	
		協議事項	・平成31年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の事業計画(原案)	
		励成于"只	・公益財団法人目黒区芸術文化振興財団の次期評議員・理事・監事の選任について(案)	
			・平成30年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の事業報告(平成30年9月10日現在)	
		報告事項	・目黒区文化ホール及び目黒区美術館指定管理者運営評価結果報告書(平成29年度分)	
			・目黒区文化ホール及び目黒区美術館の次期指定管理者の選定について	
第3回 平成31年2月14日		議案第11号	・平成31年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事業計画(案)	
	平成31年2月14日	議案第12号	・平成31年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団収支予算(案)	
			議案第13号	・平成31年度資金調達及び設備投資の見込み
		議案第14号	・平成30年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団第3回評議員会の招集について	
(おり凹	十八八01十4月14日		・平成30年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の事業報告(平成31年1月15日現在)	
		報告事項	・理事長・副理事長・常務理事の職務執行状況報告	
		刊口ず识	・目黒区文化ホール及び目黒区美術館の指定管理者の指定について	
			・平成30年度目黒区財政援助団体等監査の実施結果について	

② 評議員会

回数	開催等年月日	議案番号等	件名
第1回 平成30年6月26日 (定時評議員会)		議案第1号	・平成29年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団決算書(案)
		議案第2号	・平成30年度目黒区文化ホール事業計画の変更(案)
	議案第3号	・平成30年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団補正1号予算書(案)	
	(定時評議員会)	協議事項	・平成31年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の事業計画(素案)について
		報告事項	・平成30年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館の事業報告について
			・大ホール音響関係機器更新に伴う大ホールの休館について
第2回 平成30年10月25日	議案第4号	・平成30年度目黒区文化ホール事業計画の変更(案)	
	協議事項	・平成31年度目黒区文化ホール及び美術館事業計画(原案)	
	平成30年10月25日	加成 	・公益財団法人目黒区芸術文化振興財団の次期評議員・理事・監事の選任について (案)
			・平成30年度目黒区文化ホール及び美術館の事業報告(9月10日現在)
	報告事項	・目黒区文化ホール及び目黒区美術館指定管理者運営評価結果報告書(平成29年度分)	
			・目黒区文化ホール及び目黒区美術館の次期指定管理者の選定について
第3回 平成31年2月26日	議案第5号	・平成31年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事業計画(案)	
		議案第6号	・平成31年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団収支予算(案)
	平成31年2月26日	議案第7号	・平成31年度資金調達及び設備投資の見込み
			・平成30年度目黒区文化ホール及び目黒区美術館事業の実績報告(1月15日現在)
		報告事項	・目黒区文化ホール及び目黒区美術館の指定管理者の指定について
			・平成30年度目黒区財政援助団体監査の実施結果について

(4) 評議員・理事・監事名簿

① 評 議 員 (順不同)

役 職	氏 名	備考
評議員	新 井 篤 美	早稲田大学招聘研究員
IJ	伊 藤 昌 明	目黒信用金庫理事相談役
IJ	柏谷秀男	弁護士
IJ	柳屋隆	エレクター株式会社代表取締役
IJ	塩 田 純 一	多摩美術大学客員教授
IJ	安 原 喜 武	目黒区美芸作家協会会長
IJ	井 上 裕佳子	音楽関係通訳・翻訳家
IJ	木 田 左和子	ピアニスト・昭和女子大学非常勤講師
IJ	箱 守 栄 一	美術品リスクコンサルタント
IJ	牧 野 雅 子	童謡の里めぐろ保存会
IJ	橋 本 安 男	目黒区民交響楽団団長

(平成31年3月31日現在)

② 理 事 (順不同)

役 職	氏 名	備考
理 事 長	清 水 美知雄	ワッティー株式会社代表取締役
副理事長	山 下 直 純	山下寝具株式会社会長
常務理事	伊 東 桂 美	公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事務局長
理事	遠 藤 幸 子	弁護士
IJ	田 中 晴 久	平和祈念展示資料館学芸員
IJ	秋 山 光 文	目黒区美術館長
IJ	中 屋 早紀子	声楽家・桐朋学園芸術短期大学音楽科講師
"	三 木 隆二郎	公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構特任研究員
"	島﨑忠宏	めぐろパーシモンホール館長
"	渡 部 弘	行政経験者

(平成31年3月31日現在)

③ 監 事 (順不同)

役	職	氏	名	備 考
監	事	増	秀 夫	税理士
"		大 竹	勲	行政経験者

(平成31年3月31日現在)